

平成 27 年度

宮 崎 県 立 図 書 館 要 覧



目 次

【第1部】

| | |
|----------------|---|
| 1 運営方針 | 2 |
| 2 目標 | 3 |
| 3 平成27年度重点推進事項 | 6 |
| 4 組織 | 7 |
| 5 当初予算 | 8 |

【第2部】

| | |
|----------------------------------|----|
| 1 資料概要 | 10 |
| (1) 配架別・分類別資料数 | 10 |
| (2) 資料購入の推移 | 11 |
| (3) 資料整備状況 | 11 |
| ① 資料受入 | 11 |
| ② 資料受入区分別・分類別資料数 | 11 |
| (4) 保存資料（マイクロフィルム）の所蔵状況 | 11 |
| 2 事業実績 | 12 |
| (1) 利用事業（総括） | 12 |
| ① 年度別貸出利用状況 | 12 |
| ② 貸出利用地区別内訳（平成26年度） | 13 |
| (2) 館内利用事業 | 14 |
| ① 延入室者数及び貸出冊数 | 14 |
| ② 入館者数、登録者数、貸出冊数 | 15 |
| ③ 分類別図書貸出冊数 | 15 |
| ④ AVコーナー資料の利用状況 | 15 |
| ⑤ 読書振興室利用状況 | 16 |
| ⑥ 情報相談（レファレンス） | 16 |
| ⑦ YA（ヤングアダルト）サービス | 16 |
| ⑧ 児童サービス | 17 |
| ⑨ ビジネス支援サービスの実績 | 17 |
| ⑩ 健康情報サービス | 18 |
| ⑪ パソコン・データベースコーナーの利用状況 | 18 |
| ⑫ 複写利用状況 | 18 |
| ⑬ 各種相談事業 | 19 |
| (3) 館外利用事業 | 20 |
| ① 巡回文庫〈町村支援事業〉〈大量貸出支援事業〉〈学校支援事業〉 | 20 |
| ② 学校支援「セット」文庫 | 21 |
| ③ 子育て支援図書セット貸出（試行） | 22 |
| ④ 団体文庫 | 23 |
| ⑤ 児童教育施設等 | 23 |
| (4) 図書館ネットワーク事業 | 24 |
| (5) 視聴覚事業 | 25 |
| ① 視聴覚資料等貸出利用状況 | 25 |
| ② 視聴覚行事 | 25 |

| | |
|-------------------------------|----|
| (6) 関係機関と連動した情報発信事業 | 27 |
| ① 県政の重点施策情報発信事業 | 27 |
| ② 主催事業 | 29 |
| ③ 共催事業 | 29 |
| ④ その他の共催事業 | 29 |
| (7) 文化活動事業 | 30 |
| ① 第56回「こどもの読書週間」記念行事 | 30 |
| ② 第68回「読書週間」関連事業 | 30 |
| ③ 特別展等 | 31 |
| ④ 郷土資料等学習活動<宮崎県文化講座><古文書解読講座> | 32 |
| ⑤ 次世代につなぐ「みやざきの言の葉」継承事業 | 33 |
| (8) 郷土資料調査研究事業 | 35 |
| ① 『宮崎県史料』 | 35 |
| ② 文化講座研究紀要 | 35 |
| (9) ホームページ活用事業 | 35 |
| (10) 体験学習・施設見学 | 36 |
| (11) 「かば先生文庫」 | 36 |
| (12) 講演会等の共催 | 37 |
| ① 「みやざき自然塾コロキウム」 | 37 |
| ② 「わくわく文芸講座」 | 37 |
| 3 各種協議会等 | 38 |
| (1) 県立図書館協議会 | 38 |
| ① 委員 | 38 |
| ② 前年度の開催状況 | 38 |
| (2) 宮崎県公共図書館連絡協議会 | 39 |
| ① 役員名簿 | 39 |
| ② 事業実績 | 39 |
| ③ 平成26年度総会表彰者名簿 | 40 |
| (3) 宮崎県地方史研究連絡協議会 | 41 |
| ① 事業実績 | 41 |
| ② 役員及び加入団体 | 41 |
| (4) 平成27年度 宮崎県立図書館資料推薦委員 | 43 |

【参考資料】

| | |
|------------------|----|
| 1 沿革 | 45 |
| (1) 県立図書館のあゆみ | 45 |
| (2) 歴代館長名 | 54 |
| 2 県立図書館条例・規則 | 55 |
| (1) 県立図書館条例 | 55 |
| (2) 県立図書館管理規則 | 55 |
| (3) 県立図書館協議会運営規則 | 60 |
| 3 施設概況 | 61 |
| 4 利用案内 | 62 |
| 5 市町村立図書館一覧 | 63 |

【 第 1 部 】



夏休み特別企画展 ～宮崎の食育！農・畜・水産業を学ぼう！～

県立図書館では、県の重点施策や地域の課題等について広く県民の皆様を知っていただくとともに、個人や地域の課題等の解決を積極的に支援し、「人づくりと地域づくり」に役立つことを目的に「県政の重点施策情報発信事業」を実施しています。

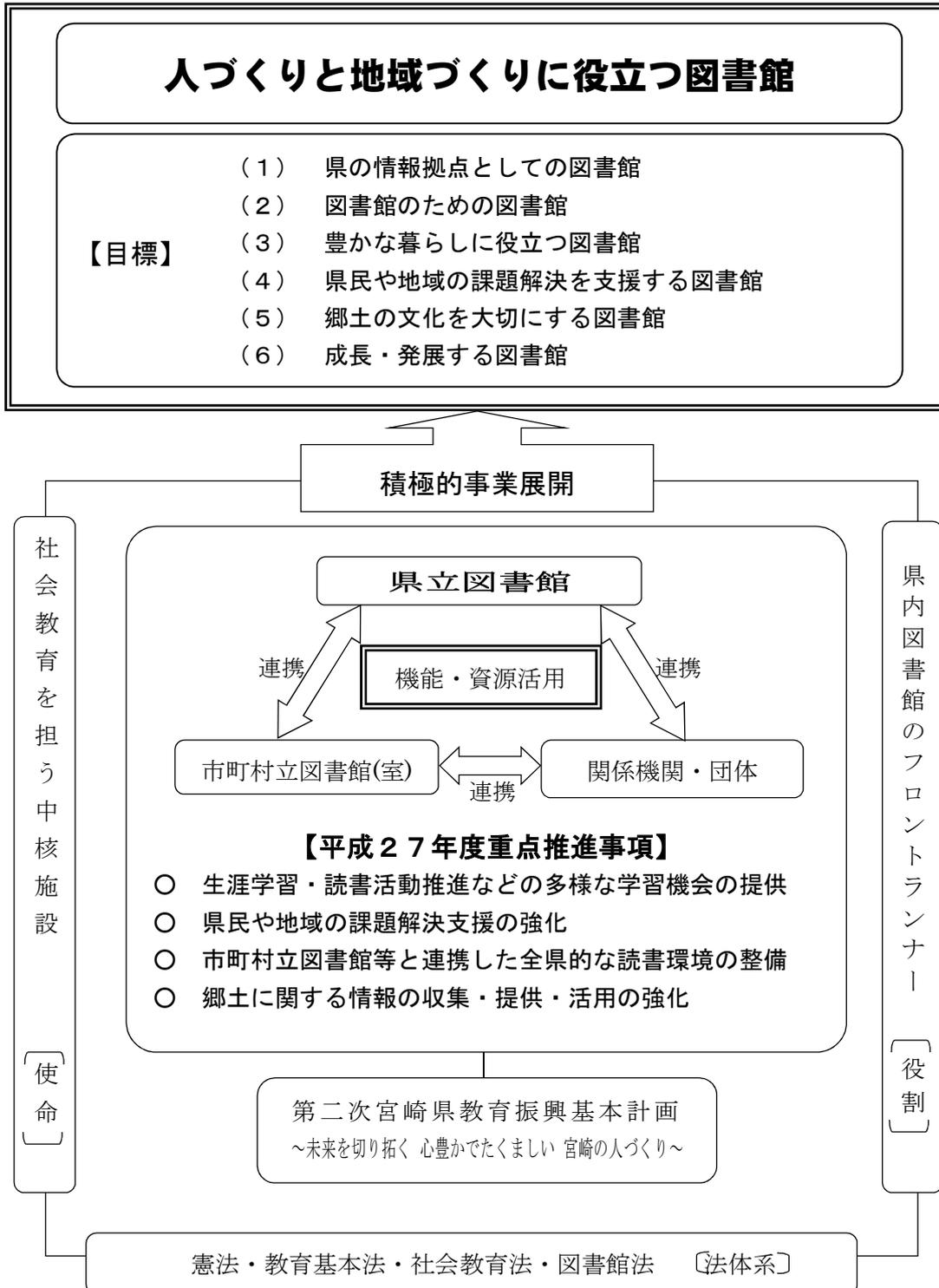
平成26年度は、県や国等の関係機関と連携し、38事業の企画展やイベント、相談会等を実施しました。

平成27年度宮崎県立図書館運営方針等について

1 運営方針

宮崎県立図書館は、図書館法並びに本県の教育振興基本計画等に基づき、社会教育を担う中核施設としての使命を踏まえ、「人づくりと地域づくりに役立つ図書館」として次の目標を掲げます。

そして、この目標に向けて市町村立図書館・室や関係機関・団体等と連携を図り、県内図書館のフロントランナーとして積極的に事業を展開します。



2 目 標

(1) 県の情報拠点としての図書館

県民の情報センターとして、過去・現在・未来にわたる県民や社会のニーズに応じた積極的な情報収集と情報発信を行います。

- 県民の生涯学習の推進のため、県立図書館と市町村立図書館のネットワークを通じて県内全域での貸出しサービスに努めます。
- より多くの県民が来館し、文化・歴史等に親しめるよう、多様な資料の整備に努めるほか、県立図書館としての機能の充実とサービスの向上に努めます。
- 県民の必要とする情報や資料を収集・整理して多様な情報発信を行います。
- 図書館のハイブリッド^(注1)化を進め、レファレンスサービス^(注2)の充実とともに利用者の利便性の向上に努めます。
- 情報リテラシー^(注3)教育に努めるとともに、インターネット等を活用して利用者が求める情報への的確な案内を行います。

注1：紙などの物理媒体にデジタル化された電子媒体を加えた資料の利用が可能。

注2：利用者の調査や研究に必要な資料及び情報を提供するサービス。

注3：さまざまな情報源の中から必要な情報を検索し、検索した情報を正しく評価し、活用する能力。

(2) 図書館のための図書館

県立図書館として、県民の「誰もが・いつでも・どこでも」図書館サービスを活用できるよう、県全域で均衡ある読書環境の整備を図るとともに、県内図書館のフロントランナーとして先駆的事業の展開に努めます。

- 市町村立図書館（室）や学校図書館を支援するとともに、国立国会図書館や他県立の図書館等と連携した資料の相互貸借などにより読書環境の整備を図ります。
- 市町村立図書館等に対し地域に根ざした先進的サービスモデルの提供に努めます。
- 県内図書館のパイプ役として市町村立図書館等への積極的な情報提供を行うとともに、情報交換や人的交流の場を提供します。
- 県内図書館のサービスの向上のため、図書館等職員の資質向上や技術習得につながる研修を実施します。

(3) 豊かな暮らしに役立つ図書館

県民が生涯にわたって、新たな発見や心豊かで快適な生活をおくることができるよう、必要な資料や情報及び多様な学習機会を提供するとともに、文化的情報発信に努めます。

- 県民が豊かで安全・安心な生活をおくするため、健康や暮らしに関する資料・情報を関係機関と連携して積極的に提供します。
- 「みどりの図書館」として、「自然と共生した環境にやさしい社会」づくりに取り組む県民の環境学習を支援するため、宮崎県環境情報センター等の関係機関と連動した資料の提供や情報の発信を行うとともに、各種の学習機会の提供を行います。
- 県民の豊かな感性、創造力、表現力などを育み、生活をより豊かにするため、視聴覚事業等を行います。
- シニア世代が社会でいきいきと活躍し、生活をするための情報と学習機会を提供します。
- 子どもの読書活動の支援・推進のため、子育て支援や読み聞かせの実施、講演会の開催等に努めます。
- 宮崎の魅力を伝える文化的情報を発信するため講座等の開催に努めます。

(4) 県民や地域の課題解決を支援する図書館

県民や地域の課題解決に役立ち、宮崎の発展を支える情報拠点として、明日の宮崎づくりを進める県民の学習を支援します。

- 地域の課題解決のため、県行政機関等へのレファレンスサービスや県政の重点施策と連動した情報発信事業等の政策支援を行います。
- 起業・就農など力強い産業の営みを支援するため、大学や民間企業を含む関係機関と連携し、レフェラルサービス^(注4)の充実を図り、ビジネス支援サービスなどの社会人支援を行います。
- 県民が自ら学ぶことにより、それぞれの課題の解決に生かすことができる実践的な学習活動を支援します。
- 児童サービスやヤングアダルト^(注5)サービスの充実を図るとともに、学校支援を通して、子どもの読書活動を推進し、児童・生徒の健全な育成と自立を支援します。
- 安心して子どもを産み育てる家庭を支援するために、子育てに関する資料・情報の提供を行います。

注4：他の図書館、行政窓口、専門団体、専門家を紹介するサービス。

注5：中学生、高校生の年代

(5) 郷土の文化を大切にする図書館

『宮崎の“昔と今”を学ぶ』をテーマに、郷土に関する情報拠点として、宮崎県の文化を大切に保存・継承するとともに、新たな文化の創出に取り組みます。

- 過去及び現在の郷土資料を積極的に収集・発信して、個性と魅力ある地域づくりを支援します。
- 郷土に関わる貴重な文化遺産を保存・継承しながら資料情報を広く発信するなど、積極的な活用を図ります。
- 大学や民間の“人”の力を積極的に活用し、県民が郷土の文化に親しむ機会を提供することにより、文化を保存し育てる地域づくりや人づくりを支援します。
- 市町村立図書館（室）や行政機関・学校等とのネットワークを活かした郷土情報の収集・発信・提供を行います。
- 記紀編さん1300年記念事業を実施し、県民の関心を高め理解を深めるため、関係情報を広く発信し情報提供に努めるとともに、本県の価値ある言語文化を次世代に語り継ぐ活動を推進します。

(6) 成長・発展する図書館

時代や社会の変化に対応して、迅速かつ的確な情報提供を行うため、利用者のニーズに配慮した図書館サービスを提供するとともに、県民とともに成長・発展する図書館をめざします。

- 県民の図書館に対する要望等に関する事項を的確に把握し、県民の意見を図書館運営に反映するよう努めます。
- 図書館サービスの向上をめざし、職員のスキルアップのための研修や他館の先進事例の積極的な情報収集を行います。
- 常に図書館サービスの検証と見直しを行うとともに、効率的で時代に対応した業務体制の充実と機能の強化を図ります。
- ネットワーク環境下における個人情報保護と情報セキュリティ対策の充実に努めます。

3 平成27年度重点推進事項

○ 生涯学習・読書活動推進などの多様な学習機会の提供

県民の生涯学習としての自主的な取組を支援するため、多様な資料の整備に努めるほか、関係機関と連携して健康や環境、ビジネス等に関する情報の提供を行ったり、文化講座など各世代のニーズに沿った各種講座や展示を実施します。

また、子どもの読書活動を推進する活動や講座の実施に努めるなど多様な学習機会を積極的に提供します。

○ 県民や地域の課題解決支援の強化

県民や地域の課題解決を積極的に支援するため、県行政機関等へのレファレンスサービスや県政の重点施策情報発信事業等の政策支援を行うほか、大学や民間企業を含む関係機関と連携し、新たな情報を活用したビジネス支援サービスなどの社会人のための支援を行います。

また、就労支援や子育て支援、介護など社会情勢の変化に伴う喫緊の課題を踏まえ、関係機関と連携しながら、その解決に役立つ資料の充実・活用を図るとともに、県内公共図書館職員のレファレンス能力向上のための研修を充実させ、県民や地域の課題解決の迅速な支援体制を目指します。

○ 市町村立図書館等と連携した全県的な読書環境の整備

県立図書館と市町村立図書館（室）相互の連携を強化し、県民の誰もが、県内公共図書館の資料をより迅速に活用できるよう、新たな物流体制を構築するための調査研究を行い、全県的な読書環境の向上を目指すとともに、市町村立図書館（室）が行う読み聞かせ団体の育成や、市町村立図書館（室）の職員研修を積極的に支援します。

また、移動図書館車「やまびこ」のへき地学校支援や特別支援学校の巡回による学校支援に努めるとともに学校図書館への支援にも取り組みます。

○ 郷土に関する情報の収集・提供・活用の強化

市町村立図書館等と役割分担をしながら、郷土資料の積極的な収集・整理・保存に努めます。

また、平成24年度からの記紀編さん1300年記念事業の展開に努め、関係機関と連携した郷土情報の発信事業、貴重資料等のデジタルアーカイブの充実などを通じて、地域の情報拠点としての役割を強化します。

4 組織

(1) 職員の現員調

| 区分 | 館長 | 副館長 | 専門主幹 | 課長 | 主幹 | 副主幹 | 主査 | 主任主事 | 社会教育主事 |
|-----------|----|-----|------|----|----|-----|----|------|--------|
| 現員 26名 | 1 | 1 | 1 | 2 | 3 | 3 | 12 | 1 | 2 |

(2) 組織及び分掌事務

| | | | |
|--|-------------------------|--|---|
| <p>名誉館長 伊藤 一彦</p> <p>館長 福田 裕幸</p> <p>副館長 長峯 勝志</p> <p>専門主幹 野邊 文博</p> | <p>総務・企画課 坂本 豊人</p> | <p>総務担当 日高 聖子 藤元 紘美 井上 和哉 非常勤技能労務員1名 22条職員 1名</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・連絡調整、図書館協議会 ・予算編成・執行、物品検査、歳入 ・施設維持管理、施設利用(研修ホール等)、公用車管理 ・庶務、臨時職員等業務管理、勤務関係の整理 ・調査統計(一般)、館内行事予定(日々行事等) |
| | | <p>企画担当 藤井 一利 村社 由啓 佐藤 寿哉</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・施策・事業の総合的調整 ・図書館広報、評価 ・図書館情報システム、ホームページ、情報セキュリティ等の運営管理 ・連動事業、利用講座、相談事業、環境情報センターとの連携 ・職員研修、図書館学習(体験実習等) ・施設利用(ギャラリー等) |
| | | <p>普及支援担当 緒方 和人 松原 貴子 吉永 登志孝 金澤 由紀子 22条職員 1名</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・市町村立図書館(室)及び学校図書館等連携・支援 ・公共図書館連絡協議会、公共図書館等調査統計 ・移動図書館車(やまびこ)、BM書庫管理・活用 ・市町村貸出(マイライン制度)運営管理 ・視聴覚事業、AVコーナーの管理 ・読書団体振興、施設利用(読書振興室) ・「みやざきの言の葉」事業 |
| | <p>情報提供課 河野 誠</p> | <p>情報総括担当 橘菌 文隆 西 高志 山下 久見子 非常勤奉仕相談員2名 22条職員 1名</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・資料の総合管理(収集・保存・除籍・製本) ・資料の収集方針、管理計画 ・購入・逐次刊行物・寄贈資料の選定・受入 ・資料費・装備用消耗品の管理 ・資料推薦委員、特別整理期間 |
| | | <p>郷土情報担当 福田 泰典 安藤 正純 非常勤郷土資料調査員2名 非常勤奉仕相談員1名</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・郷土資料の収集・保存・活用・データベース化 ・郷土情報の参考相談 ・特別展示室、貴重書庫、地方史研究室運営管理 ・地方史連絡協議会 ・文化講座・古文書講座、展示会 |
| | | <p>情報提供担当 大畑 佳代 岩崎 和子 作元 礼子 下園 名奈美 甲斐 夕貴子 上米良 綾子 非常勤奉仕相談員11名 育休代替22条職員1名</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・閲覧室・児童図書室の運営管理 ・レファレンスサービス、相互貸借 ・健康情報、学校支援、行政資料、法律情報 ・ビジネス支援、市町村・庁内レファレンス ・書庫、児童文化研究室、わかばコーナーの運営 ・複写サービス、各種講座、見学等利用者支援 ・資料の返却督促、弁償、推薦、予約 ・利用データの統計・管理 ・図書館利用に障がいのある方へのサービス |

5 当初予算

(歳入)

| 科 目 | | 説 明 |
|----------------|----------|---|
| 財産収入 | 1,869 千円 | |
| 財産運用収入 | 1,869 | |
| 財産貸付収入 | 1,869 | |
| 公募型財産貸付料 | 1,869 | |
| 繰入金 | 2,156 千円 | |
| 基金繰入金 | 2,156 | |
| 産業廃棄物税基金繰入金 | 1,240 | |
| 産業廃棄物税基金 | 1,240 | |
| みやざき人財づくり基金繰入金 | 916 | |
| みやざき人財づくり基金 | 916 | |
| 諸 収 入 | 1,069 千円 | |
| 雑 入 | 1,069 | |
| 雑 入 | 1,069 | |
| 雑 入 | 1,069 | マイクロ複写 150,000円 電子複写 645,000円 電気・水道使用料 274,000円 |

(歳出)

| 事業名 | 予算額 | 事項名 | 説明 |
|---------------|-----------|------------------------------|---|
| 図書館費 | 74,322 千円 | 1 管理運営費 74,092 千円 | 庁舎の維持管理に要する経費 |
| | | 2 図書館協議会 230 | 図書館協議会の運営に要する経費 (委員10人・年2回) |
| 奉仕活動推進費 | 108,137 | 1 館内奉仕・巡回文庫用資料整備 40,217 | 図書、新聞、雑誌、視聴覚資料等の購入に要する経費 |
| | | 2 郷土新聞保存整備事業 1,023 | 郷土新聞の保存に要する経費 |
| | | 3 サービスアップ事業 2,612 | 開館時間延長、物流システム構築調査及び職員の技能向上に要する経費 |
| | | 4 館内奉仕活動費 56,477 | 資料の提供、参考相談事務及びコンピュータ運用に要する経費 |
| | | 5 文化活動推進費 447 | 文化講座(年3回)、古文書講座(年5回)開催に要する経費 |
| | | 6 読書普及推進費 1,786 | 移動図書館に関する事業(町村支援及び学校支援、県内15コース)、団体文庫の育成、読書普及活動の推進に要する経費 |
| | | 7 AV活動推進費 1,427 | AV機器及びAV資料の管理、映写会、コンサート、AV資料貸出等に要する経費 |
| | | 8 図書館ネットワーク推進事業 871 | 図書館ネットワーク推進に要する経費 |
| | | 9 インターネットホームページ事業 346 | インターネットホームページによる資料提供に要する経費 |
| | | 10 みどりの図書館づくり推進事業 1,251 | 自然や環境に関し、特色ある図書館づくり推進に要する経費 |
| | | 11 図書館情報システムセキュリティ強化対策事業 764 | 外部からの不正侵入等に対する情報セキュリティ対策及び館内の危機管理対策に要する経費 |
| | | 12 次世代につなぐ「みやざきの言の葉」継承事業 916 | 宮崎の神話・伝承などを継承していくための、講演会、語り部養成講座、子どものための言の葉講座などに要する経費 |
| 郷土資料調査研究事業推進費 | 4,942 | 1 史料刊行費 2,786 | 史料・研究紀要の刊行に要する経費 |
| | | 2 貴重資料の修復・保存 2,156 | 貴重資料の修復・保存に要する経費 |
| 合 計 | 187,401 | | |

【 第 2 部 】



みどりの図書館フェスタ

読書の普及と出版文化の向上と発展のため、毎年、文化の日を中心に10月27日（文字・活字文化の日）から11月9日の期間が「秋の読書週間」とされています。

この期間中に、読書の大切さを広く県民に普及・啓発し、県民文化の向上を図るため、本の読み聞かせ、地域に伝わる伝統芸能の紹介、しおりづくりなどを内容とする「みどりの図書館フェスタ」を毎年度実施しています。

1 資料概要

図書館資料の整備に当たっては、宮崎県立図書館資料収集方針に基づき、各分野の専門の方々の意見も参考にしながら、県立図書館としての資料充実に努めている。

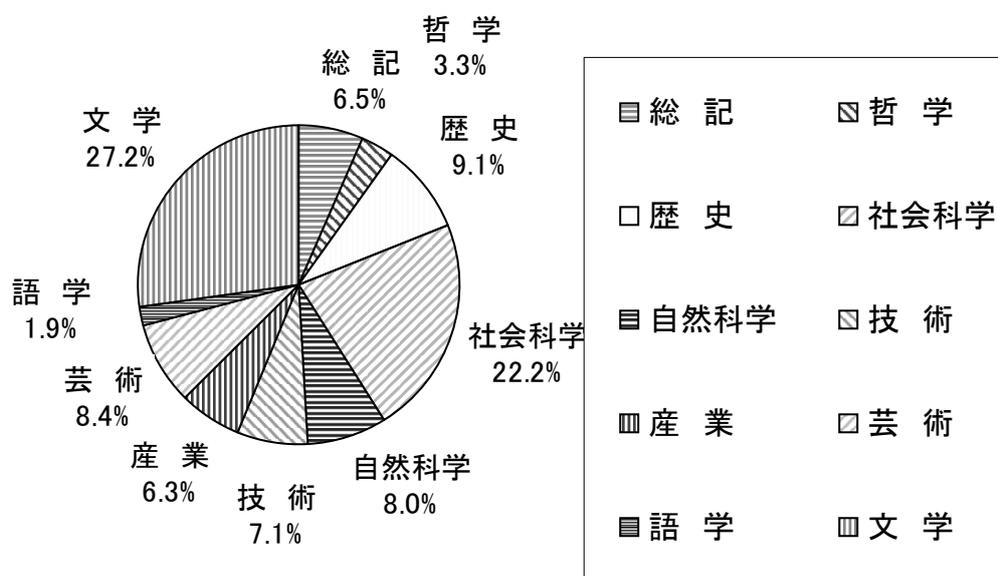
特に、市町村図書館等との役割を踏まえた収集、学校教育援助のための収集、郷土資料の充実、子どもの読書活動推進のための収集、自然や環境及び本県の産業に関する特色ある図書館づくりのための収集、地域や社会人支援のための収集に重点的に取り組んでいる。

そのような中で、これらの蔵書の中には置県100年を記念して寄贈された「杉田文庫」の医書の古刊本や江戸後期の城ヶ先俳壇の俳諧資料など約12,000点も含まれており、また貴重書庫には「佐土原藩嶋津家日記」や「嶺南文庫」などの古文書約2,000点も保存している。

(1) 配架別・分類別資料数（平成27年3月31日現在）

単位（冊・点）

| 区 分 | 閲覧室 | 児童 図書室 | 書 庫 | BM書庫 | 視聴覚 資 料 | その他 | 合 計 | 割合(%) |
|--------|---------|-----------|---------|--------|------------|-------|---------|-------|
| 0 総 記 | 10,488 | 914 | 34,209 | 858 | 374 | 343 | 47,186 | 6.5 |
| 1 哲 学 | 4,737 | 223 | 17,897 | 786 | 110 | 3 | 23,756 | 3.3 |
| 2 歴 史 | 12,972 | 1,490 | 49,033 | 1,798 | 910 | 279 | 66,482 | 9.1 |
| 3 社会科学 | 23,985 | 2,333 | 128,024 | 4,352 | 2,234 | 308 | 161,236 | 22.2 |
| 4 自然科学 | 12,949 | 3,757 | 36,113 | 4,352 | 1,100 | 21 | 58,292 | 8.0 |
| 5 技 術 | 12,136 | 1,482 | 33,721 | 3,464 | 757 | 20 | 51,580 | 7.1 |
| 6 産 業 | 11,170 | 808 | 32,071 | 1,238 | 516 | 11 | 45,814 | 6.3 |
| 7 芸 術 | 10,138 | 2,998 | 36,513 | 3,939 | 7,424 | 26 | 61,038 | 8.4 |
| 8 語 学 | 3,059 | 558 | 8,972 | 807 | 155 | 52 | 13,603 | 1.9 |
| 9 文 学 | 24,992 | 16,890 | 123,404 | 31,572 | 338 | 153 | 197,349 | 27.2 |
| 計 | 126,626 | 31,453 | 499,957 | 53,166 | 13,918 | 1,216 | 726,336 | 100.0 |



(2) 資料購入の推移

単位（購入数：冊、金額：千円）

| 区分 | 22 | | 23 | | 24 | | 25 | | 26 | |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 購入数 | 金額 |
| 図 書 | 9,370 | 36,961 | 12,616 | 40,006 | 10,768 | 36,284 | 9,677 | 33,621 | 7,828 | 24,810 |
| 逐次刊行物 | 4,479 | 6,704 | 4,591 | 6,589 | 4,447 | 6,230 | 4,112 | 6,358 | 3,099 | 5,028 |
| A V 資料 | 49 | 745 | 137 | 2,296 | 146 | 1,195 | 69 | 1,197 | 133 | 862 |
| 計 | 13,898 | 44,410 | 17,344 | 48,891 | 15,361 | 43,709 | 13,858 | 41,176 | 11,060 | 30,700 |

※22・23年度図書購入費には国の交付金を一部含む。

26年度は子ども読書活動推進事業を含む。

(3) 資料整備状況（平成26年度）

① 資料受入

単位（冊）

| 区 分 | 資料数 | 備 考 |
|------------|--------|---------|
| 図 書（A） | 11,260 | |
| 逐次刊行物（B） | 4,375 | 新聞 45種 |
| | | 雑誌 381種 |
| A V 資料（C） | 252 | |
| 合 計（A+B+C） | 15,887 | |

② 資料受入区分別・分類別資料数

単位（冊）

| 区 分 | 購 入 | 寄 贈 | 編 入 | 所管換 | 数量更正 | 生 産 | 弁 償 | 寄 託 | その他 | 合 計 |
|--------|--------|-------|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|--------|
| 0 総 記 | 912 | 328 | 73 | | | 3 | 3 | | 5 | 1,324 |
| 1 哲 学 | 194 | 102 | | | | | 4 | | | 300 |
| 2 歴 史 | 674 | 433 | 5 | | | 8 | 3 | | | 1,123 |
| 3 社会科学 | 2,314 | 1,721 | 26 | | | | 13 | | 5 | 4,079 |
| 4 自然科学 | 1,018 | 294 | 6 | | | | 5 | | | 1,323 |
| 5 技 術 | 1,158 | 301 | 3 | | | | 8 | | 4 | 1,474 |
| 6 産 業 | 845 | 553 | 10 | | | | 1 | | 4 | 1,413 |
| 7 芸 術 | 1,215 | 278 | | | | | 5 | | 3 | 1,501 |
| 8 語 学 | 146 | 16 | | | | | 2 | | | 164 |
| 9 文 学 | 2,584 | 548 | | | | | 53 | | 1 | 3,186 |
| 計 | 11,060 | 4,574 | 123 | | | 11 | 97 | | 22 | 15,887 |

(4) 保存資料(マイクロフィルム)の所蔵状況(平成27年3月31日現在)

単位(点)

| 種 別 | 巻 数 | 種 別 | 巻 数 |
|-------------|-------|---------|-------|
| 内藤家文書 | 1,680 | その他の古文書 | 448 |
| 佐土原藩嶋津家日記 | 222 | 宮崎日日新聞 | 897 |
| 佐土原藩嶋津家江戸日記 | 143 | 宮崎新報 他 | 305 |
| 島津文書 | 50 | | |
| 出北村文書 | 120 | | |
| 矢津田家文書 | 74 | 合 計 | 3,939 |

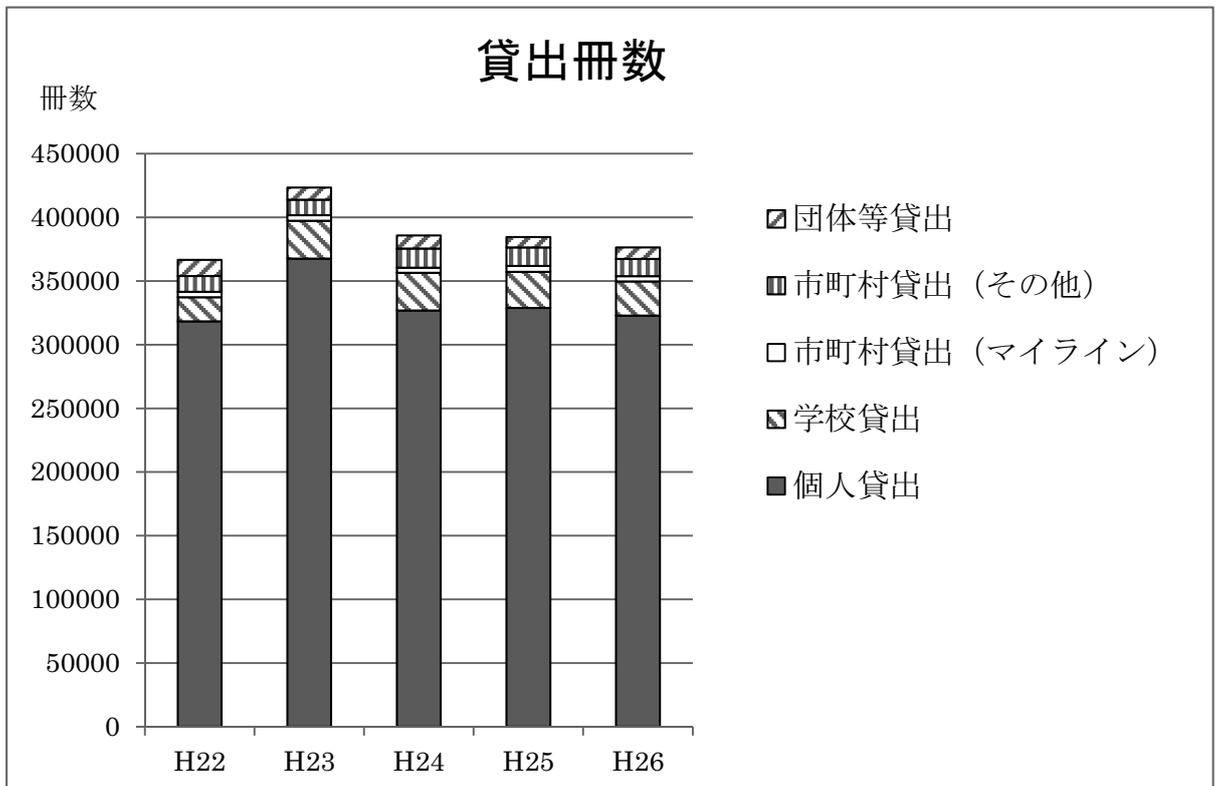
2 事業実績

(1) 利用事業（総括）

① 年度別貸出利用状況

| 区 分 | | 年 度 | | | | |
|-------------------|-----------------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| | | 2 2 | 2 3 | 2 4 | 2 5 | 2 6 |
| 開 館 日 数 (日) | | 270 | 302 | 289 | 300 | 298 |
| 入 館 者 数 (人) | | 491,686 | 533,907 | 506,521 | 515,391 | 484,701 |
| (1 開 館 日 あ た り) | | 1,821 | 1,768 | 1,753 | 1,718 | 1,627 |
| 登 録 者 数 (人) | | 9,121 | 9,109 | 8,263 | 7,794 | 7,400 |
| 累 計 登 録 者 | | 215,306 | 224,415 | 232,678 | 240,472 | 247,872 |
| (1 開 館 日 あ た り) | | 34 | 30 | 29 | 26 | 25 |
| 貸 出 冊 数 (冊) | 個 人 貸 出 | 318,266 | 367,537 | 326,835 | 328,847 | 322,803 |
| | (1 開 館 日 あ た り) | 1,179 | 1,217 | 1,131 | 1,096 | 1,083 |
| | 市 町 村 貸 出 (巡 回 文 庫) | 12,522 | 12,215 | 15,061 | 14,533 | 13,158 |
| | 市 町 村 貸 出 (子 育 て 支 援) | — | — | — | — | 324 |
| | 市 町 村 貸 出 (マ イ ラ イ ン) | 4,235 | 4,326 | 3,973 | 4,609 | 4,107 |
| | 学 校 貸 出 | 18,953 | 29,793 | 29,576 | 28,384 | 26,896 |
| | 団 体 貸 出 | 12,377 | 7,557 | 7,682 | 5,102 | 4,922 |
| | 児 童 教 育 施 設 貸 出 | | 1,737 | 2,446 | 2,959 | 4,077 |
| | 視 聴 覚 資 料 団 体 貸 出 | 263 | 269 | 168 | 104 | 100 |
| | 合 計 | 366,616 | 423,434 | 385,741 | 384,538 | 376,387 |

※ 平成22年度における開館日数の減については、口蹄疫拡大防止のため、平成22年6月12日～平成22年7月26日の間、休館したことによる。



② 貸出利用地区別内訳（平成26年度）

単位（冊）

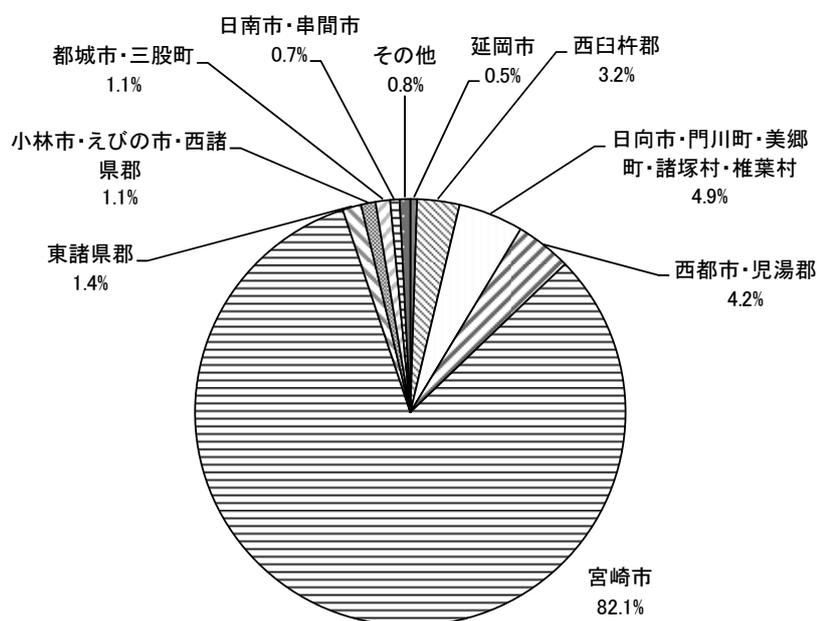
| 区 分 | 本館資料 | 巡回文庫 | マイライン | 団体等貸出 | 貸出合計 |
|------------------------|---------|--------|-------|-------|---------|
| 延 岡 市 | 520 | 1,111 | 414 | | 2,045 |
| | 0.2% | 2.8% | 10.1% | - | 0.5% |
| 西 白 杵 郡 | 123 | 11,741 | 210 | | 12,074 |
| | 0.0% | 29.1% | 5.1% | - | 3.2% |
| 日向市・門川町・美郷町 諸塚村・椎葉村 | 928 | 16,872 | 770 | | 18,570 |
| | 0.3% | 41.8% | 18.7% | - | 4.9% |
| 西都市・児湯郡 | 9,939 | 4,193 | 904 | 600 | 15,636 |
| | 3.1% | 10.4% | 22.0% | 6.7% | 4.2% |
| 宮 崎 市 | 297,224 | 3,084 | 149 | 8,399 | 308,856 |
| | 92.1% | 7.6% | 3.6% | 93.3% | 82.1% |
| 東 諸 県 郡 | 5,066 | 0 | 161 | | 5,227 |
| | 1.6% | - | 3.9% | - | 1.4% |
| 小林市・えびの市 ・高原町 | 2,452 | 1,424 | 331 | | 4,265 |
| | 0.8% | 3.5% | 9.5% | - | 1.1% |
| 都 城 市 ・ 三 股 町 | 2,531 | 1,376 | 451 | | 4,300 |
| | 0.8% | 3.4% | 9.6% | - | 1.1% |
| 日南市・串間市 | 1,172 | 577 | 717 | | 2,466 |
| | 0.4% | 1.4% | 17.5% | - | 0.7% |
| そ の 他 | 2,848 | 0 | 0 | 0 | 2,848 |
| | 0.9% | - | - | - | 0.8% |
| 合 計 | 322,803 | 40,378 | 4,107 | 8,999 | 376,287 |

※ 巡回文庫には、学校貸出、子育て支援セット貸出を含む。

※ 団体等貸出には、児童教育施設貸出を含む。

※ 視聴覚資料団体貸出は含まない。

貸出合計にみる地区の比率（平成26年度）

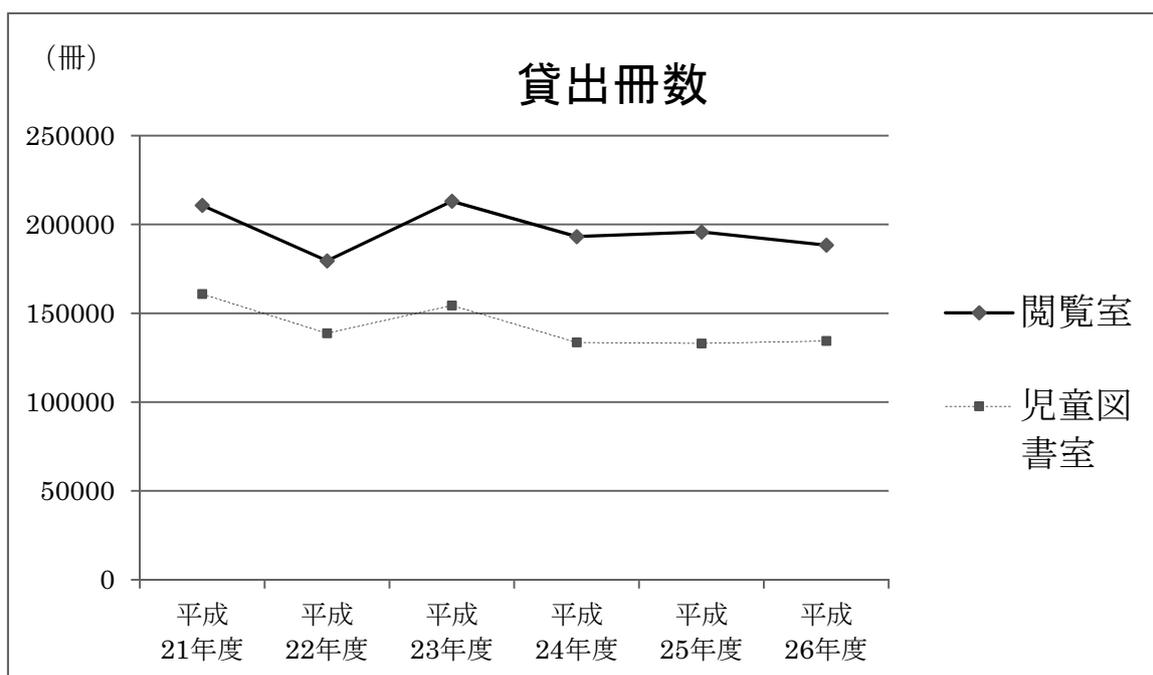
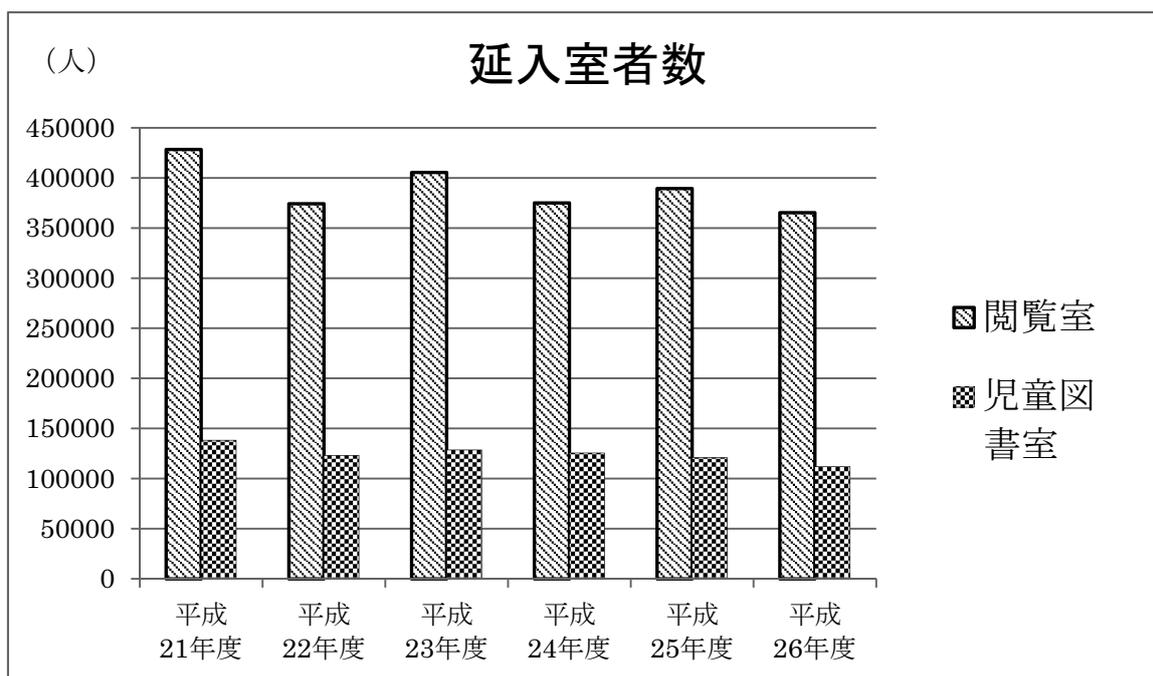


(2) 館内利用事業

① 延入室者数及び貸出冊数

単位 (人・冊)

| 年度 区分 | 21 | | 22 | | 23 | | 24 | | 25 | | 26 | |
|------------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| | 延入室者数 | 貸出冊数 |
| 閲覧室 | 428,323 | 210,732 | 374,226 | 179,508 | 405,465 | 213,081 | 375,083 | 193,187 | 389,375 | 195,794 | 365,248 | 188,366 |
| 児童図書室 | 138,261 | 160,859 | 123,101 | 138,758 | 128,547 | 154,456 | 125,536 | 133,648 | 120,824 | 133,053 | 111,842 | 134,437 |
| 計 | 566,584 | 371,591 | 497,327 | 318,266 | 534,012 | 367,537 | 500,619 | 326,835 | 510,199 | 328,847 | 477,090 | 322,803 |
| 一 日 平 均 | 1,882 | 1,235 | 1,841 | 1,178 | 1,768 | 1,217 | 1,732 | 1,131 | 1,701 | 1,096 | 1,601 | 1,083 |



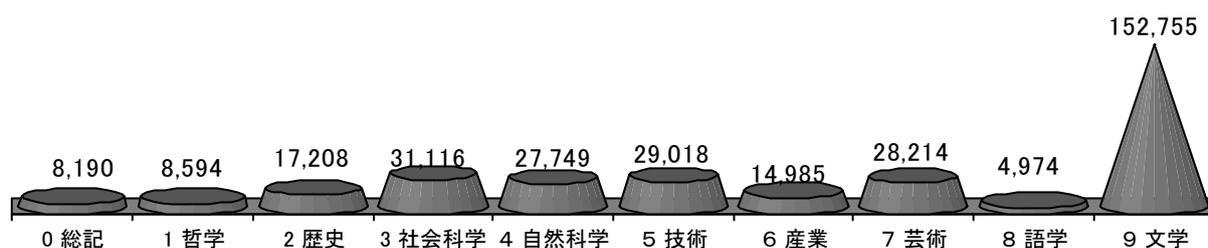
② 入館者数、登録者数、貸出冊数(平成 26. 4. 1～平成 27. 3. 31 開館日数 298 日) 単位(人・冊)

| 区分 | 入館者 | 登録者 | 貸出冊数 | 平均入館者 | 平均登録者 | 平均貸出冊数 |
|--------------------|--------------|----------|--------------|--------|-------|--------|
| 利用者 | 0 歳～ 6 歳 | 731 | 32, 184 | | 2. 5 | 108 |
| | 7 歳～12 歳 | 674 | 43, 455 | | 2. 3 | 146 |
| | 13 歳～15 歳 | 181 | 5, 189 | | 0. 6 | 17 |
| | 16 歳～18 歳 | 296 | 4, 655 | | 1. 0 | 16 |
| | 19 歳～22 歳 | 505 | 7, 414 | | 1. 7 | 25 |
| | 23 歳～ | 5, 013 | 229, 906 | | 16. 8 | 771 |
| 計 | 484, 701 | 7, 400 | 322, 803 | 1, 627 | 24. 8 | 1, 083 |
| 累計 (昭和 63 年度以降) | 15, 310, 562 | 247, 872 | 10, 660, 893 | | | |

③ 分類別図書貸出冊数(平成 26. 4. 1～平成 27. 3. 31 開館日数 298 日) 単位(冊)

| 分類別 | 閲覧室 | 児童図書室 | 計 | 1日平均 | 分類別 | 閲覧室 | 児童図書室 | 計 | 1日平均 |
|--------|--------|-------|--------|------|------|---------|---------|---------|------|
| 0 総記 | 7,086 | 1,104 | 8,190 | 27 | 6 産業 | 13,041 | 1,944 | 14,985 | 50 |
| 1 哲学 | 7,889 | 705 | 8,594 | 29 | 7 芸術 | 18,094 | 10,120 | 28,214 | 95 |
| 2 歴史 | 13,954 | 3,254 | 17,208 | 58 | 8 語学 | 3,702 | 1,272 | 4,974 | 17 |
| 3 社会科学 | 25,994 | 5,122 | 31,116 | 104 | 9 文学 | 57,084 | 95,671 | 152,755 | 513 |
| 4 自然科学 | 18,216 | 9,533 | 27,749 | 93 | | | | | |
| 5 技術 | 23,306 | 5,712 | 29,018 | 97 | 合計 | 188,366 | 134,437 | 322,803 | 1083 |

分類別貸出冊数(総数 322, 803 冊)



④ AVコーナー資料の利用状況

〈ビデオソフト〉

単位(本)

| 年度 区分 | 2 1 | 2 2 | 2 3 | 2 4 | 2 5 | 2 6 |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 利用本数 | 4, 021 | 3, 952 | 4, 650 | 5, 191 | 5, 419 | 5, 186 |
| 1日平均 | 13 | 15 | 15 | 18 | 18 | 17 |

⑤ 平成26年度読書振興室利用状況（読書団体の利用数）

単位（件・人）

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 計 |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|
| 件数 | 5 | 9 | 5 | 5 | 2 | 8 | 8 | 5 | 4 | 5 | 4 | 5 | 65 |
| 人数 | 43 | 83 | 48 | 39 | 21 | 64 | 64 | 45 | 39 | 41 | 30 | 58 | 575 |

⑥ 情報相談（レファレンス）

利用者からの相談を受けて、蔵書資料を紹介したり情報を提供して調査・研究を支援するレファレンスサービスを行っている。

また、他館から蔵書を借用して利用に供する相互貸借サービスやコピーサービスなどを行っている。

〈レファレンス件数〉（26年度）

単位（件）

| 区分 | 対面 | 電話 | FAX | Eメール | 文書 | 計 |
|----|-------|-------|-----|------|----|-------|
| 件数 | 6,857 | 1,497 | 10 | 153 | 15 | 8,532 |

〈相互貸借件数〉

単位（冊）

| 区分 年度 | 国立国会図書館借受 | 県内外図書館借受 | 県外図書館貸出 | 計 |
|----------|-----------|----------|---------|-------|
| 26 | 26 | 1,004 | 210 | 1,240 |
| 25 | 23 | 1,003 | 265 | 1,291 |
| 24 | 22 | 684 | 193 | 899 |

⑦ YA（ヤングアダルト）サービス

心身ともに大きく成長していく時期のヤングアダルト層（12～18歳ぐらい）に対して適切な資料と情報を提供し、読書活動の推進と図書館の利用促進を図るため、平成17年度から青少年わかばコーナーを設置している。平成20年度には書架を増設し、資料の充実を図った。

（図書約4,300冊）

⑧ 児童サービス

ア 読み聞かせ

児童図書室では、こどもと本をつなぐため、絵本の読み聞かせや紙芝居、ストーリーテリングを行っている。

- ・図書館職員による読み聞かせ
毎週火曜日：午後2時～午後2時30分
- ・ボランティア団体による読み聞かせ
毎週水曜日：午後3時～午後3時30分
毎週土曜日：午後3時～午後4時

〈読み聞かせ利用者数〉（26年度）

単位（人）

| 曜日 | 内 訳 | | 計 |
|-----|-----|-------|-------|
| 火曜日 | こども | 352 | 669 |
| | 大人 | 317 | |
| 水曜日 | こども | 307 | 579 |
| | 大人 | 272 | |
| 土曜日 | こども | 910 | 1,511 |
| | 大人 | 601 | |
| 計 | こども | 1,569 | 2,759 |
| | 大人 | 1,190 | |

イ 子育て支援

児童図書室内に、妊娠、出産、育児、しつけなど子育てに関する図書や雑誌等をまとめた「子育て支援コーナー」を設置し、子育てを支援している。（図書約378冊）

また、平成24年度から、毎月第1火曜日に読み聞かせに参加する保護者を対象とした、子育てに関する悩みの共有、課題の解決、孤立化の防止のための、保護者同士のグループ相談や助産師による個別相談会（子育て相談おはなし会）を行っている。

- ・子育て相談おはなし会相談件数（26年度） 延べ88件

⑨ ビジネス支援サービスの実績

図書館に創業やビジネスを支援する機能を持たせるため、閲覧室内にビジネス情報コーナーを設けて、会社年鑑、各種業界年鑑・名鑑等のビジネス関連図書、ビジネス関連雑誌、企業情報誌等を展示しているほか、毎週木曜日と毎月第三日曜日に宮崎県産業振興機構派遣のコーディネーターによるビジネス相談会を宮崎県立図書館を会場にして実施している。

また、宮崎県立図書館、宮崎県産業振興機構、宮崎県商工会議所連合会、日本政策金融公庫宮崎支店（国民生活事業）の四者で経営支援、創業支援等の分野に係る連携を円滑にし、地域の活性化と中小企業支援の促進を目的に平成22年4月1日に覚書を締結しており、四者連携でのセミナー、経営・金融相談会等を宮崎県立図書館を会場にして実施している。

〈ビジネス相談会の実績〉

- ・ビジネス相談会相談受付件数（26年度） 延べ44件

〈四者連携によるセミナー等の実績〉

| 回 | 期日 | セミナー等の名称 | 参加者数(人) |
|-----|----------------|----------------|---------|
| 1 | 平成26年10月22日(木) | 中小企業経営セミナー | 72 |
| 2 | 平成27年2月10日(火) | 女性のための創業応援セミナー | 54 |
| 合 計 | | | 126 |

宮崎県工業会が企業の現場を対象に全7回開催する「ものづくり現場改善コース」のうち一回を県立図書館で開催し、ビジネス支援サービスの紹介やセミナー関連書籍の展示を行った。

- ・ 平成26年度「第11期ものづくり現場改善コース」(第1回セミナー)
平成26年7月30日(金) 受講者25名

⑩ 健康情報サービス

心身の健康づくりに役立つ資料や情報の提供を行うため、健康情報コーナーを設置して、闘病記を中心とする図書等の展示、健康情報リンク集専用のパソコンの設置を行っている。

また、毎週土曜日に宮崎県看護協会の保健師等による健康相談会「まちの保健室」を実施している。

〈「まちの保健室」の相談者数〉(26年度)

延べ 649人

⑪ パソコン・データベースコーナーの利用状況

閲覧室内に調査・研究のためインターネットやオンラインデータベースが利用できるパソコン・データベースコーナーを設け、インターネット専用パソコン4台、データベース専用パソコン4台、無線LAN、有線LAN共用の持込用パソコン席14席を用意して、利用者に供している。

〈利用者数〉(26年度)

- ・ インターネット専用パソコン 延べ 5,182人
- ・ 持込用パソコン席 延べ 6,542人
- ・ データーベース席 延べ 454人

※ 平成26年4月から国立国会図書館デジタルデータベース化資料送信サービスを開始

⑫ 複写利用状況

単位(件・枚)

| 年度 区分 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 件数 | 9,458 | 7,945 | 7,426 | 6,697 | 6,847 | 6,167 |
| 枚数 | 65,066 | 60,913 | 57,444 | 48,492 | 49,342 | 51,379 |

⑬ 各種相談事業

地域や住民の課題やニーズが多様化し、その解決に当たっては情報提供だけでなく、「人」と「組織」を結びつける積極的な※レフェラルサービスも必要である。その一つとして、各種機関と連携した相談会を実施する。

※ レフェラルサービス～他の図書館、行政窓口、専門団体、専門家を紹介するサービス)

ア 法律相談

○ 法律相談会（毎月第2金曜日）※8月を除く、11回実施。

〈相談数〉

| 月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|--------|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|
| 相談数(件) | 2 | 3 | 2 | 1 | 4 | 4 | 1 | 2 | 0 | 2 | 4 |

相談数計 25件

○ 成年後見相談会

平成26年9月15日（月）

相談者数 11名

○ 相続・遺言相談会

平成26年12月13日（土）

相談者数 14名

○ 県下一斉司法書士無料法律相談会

平成27年2月8日（日）

相談者数 43名

イ 不動産相談

○ 不動産無料相談会

平成26年4月12日（土）

相談者数 9名

平成26年10月4日（土）

相談者数 11名

(3) 館外利用事業

① 巡回文庫

移動図書館車「やまびこ」での巡回配本を行う「町村支援事業」及び「学校支援事業」とBM書庫の貸出を行う「大量貸出支援事業」及び「児童教育施設等支援事業」からなる巡回文庫を実施した。この事業によりやまびこは、51の学校や図書館(室)を3巡、2つの学校を2巡した。

〈町村支援事業〉

町村立図書館・図書室等の支援として移動図書館車により巡回配本を実施した。

平成26年度 配本冊数

単位(冊)

| 市町村名 | 図書館・図書室名 | 配本冊数 | 市町村名 | 図書館・図書室名 | 配本冊数 |
|------|-------------|------|------|--------------|--------|
| 高原町 | 高原町中央公民館図書室 | 664 | 美郷町 | 美郷町立西郷図書館 | 1,500 |
| 新富町 | 新富町中央公民館図書室 | 900 | | 美郷町立北郷図書館 | 1,500 |
| 西米良村 | 西米良村立図書室 | 632 | | 美郷町立南郷図書館 | 1,055 |
| 諸塚村 | 諸塚村中央公民館 | 790 | 高千穂町 | 高千穂町立図書館 | 1,494 |
| 椎葉村 | 椎葉村民図書室 | 726 | 日之影町 | 日之影町民センター図書室 | 400 |
| | | | 五ヶ瀬町 | 五ヶ瀬町教育委員会図書室 | 767 |
| | | | | 合 計 | 10,428 |

〈大量貸出支援事業〉

BM書庫の大量貸出により市町村立図書館・図書室等を支援した。

平成26年度 貸出冊数

単位(冊)

| 市町村名 | 図書館・図書室名 | 貸出冊数 | 市町村名 | 図書館・図書室名 | 貸出冊数 |
|------|------------|------|------|-----------|-------|
| 宮崎市 | 清武町文化会館図書室 | 600 | 西米良村 | 西米良村立図書室 | 293 |
| 都農町 | 都農町民図書館 | 606 | 美郷町 | 美郷町立西郷図書館 | 911 |
| | | | | 美郷町立南郷図書館 | 320 |
| | | | | 合 計 | 2,730 |

分類別利用状況(市町村・大量貸出支援)

| 区分 | 総記 | 哲学 | 歴史 | 社会科学 | 自然科学 | 技術 | 産業 | 芸術 | 語学 | 文学 | 計 |
|-------|-----|-----|-----|-------|------|-------|-----|-----|-----|-------|--------|
| 冊数(冊) | 196 | 266 | 303 | 1,141 | 922 | 1,358 | 305 | 708 | 178 | 7,781 | 13,158 |
| 割合(%) | 1.5 | 2.0 | 2.3 | 8.7 | 7.0 | 10.3 | 2.3 | 5.4 | 1.4 | 59.1 | 100.0 |

〈学校支援事業〉

学校図書館の読書環境整備支援について、移動図書館車の巡回配本により実施した。
平成26年度 配本冊数 単位(冊)

| 市町村名 | 学校名 | 配本冊数 | 市町村名 | 学校名 | 配本冊数 |
|------|---------------|------|-----------|----------------|--------|
| 宮崎市 | 明星視覚支援学校 | 406 | 椎葉村 | 小崎小学校 | 850 |
| | みやざき中央支援学校 | 444 | | 大河内小学校 | 495 |
| | 赤江まつばら支援学校 | 301 | | 松尾小学校 | 299 |
| | みなみのかぜ支援学校 | 443 | | 椎葉中学校 | 477 |
| | 清武せいりゅう支援学校 | 890 | | 北郷小学校 | 574 |
| 都城市 | 都城さくら聴覚支援学校 | 790 | 美郷町 | 黒木小学校 | 480 |
| | 都城きりしま支援学校 | 586 | | 北郷中学校 | 424 |
| 延岡市 | 延岡しろやま支援学校 | 1111 | | 美郷南学園 | 1,730 |
| 日南市 | 日南くろしお支援学校 | 577 | 高千穂町 | 田原小学校 | 761 |
| 小林市 | 都城きりしま支援学校小林校 | 578 | | 岩戸小学校 | 801 |
| 日向市 | 日向ひまわり支援学校 | 787 | | 岩戸中学校 | 252 |
| 新富町 | 児湯るびなす支援学校 | 369 | | 田原中学校 | 865 |
| 西米良村 | 村所小学校 | 821 | | 延岡しろやま支援学校高千穂校 | 356 |
| | 西米良中学校 | 410 | 五ヶ瀬町 | 鞍岡小学校 | 894 |
| 諸塚村 | 諸塚小学校 | 705 | | 三ヶ所小学校 | 723 |
| | 荒谷小学校 | 494 | | 坂本小学校 | 891 |
| | 七ツ山小学校 | 609 | | 上組小学校 | 769 |
| 椎葉村 | 椎葉小学校 | 740 | | 鞍岡中学校 | 824 |
| | 尾向小学校 | 898 | 三ヶ所中学校 | 780 | |
| | 不土野小学校 | 448 | 五ヶ瀬中等教育学校 | 899 | |
| | | | | 合 計 | 26,551 |

② 学校支援「セット文庫」

学校の読書活動や調べ学習活動支援と読書環境充実のため図書資料セットの貸出を実施した。

- 平成26年度実績

| | | |
|------------|----|------|
| 高千穂町立押方小学校 | 貸出 | 157冊 |
| 高原町立高原小学校 | 貸出 | 182冊 |
| 美郷町立田代小学校 | 貸出 | 6冊 |
| | 合計 | 345冊 |

分類別利用状況(学校支援・セット文庫)

| 区分 | 総記 | 哲学 | 歴史 | 社会科学 | 自然科学 | 技術 | 産業 | 芸術 | 語学 | 文学 | 計 |
|----|-----|-----|-----|-------|-------|-------|-----|-------|-----|--------|--------|
| 冊数 | 295 | 451 | 973 | 1,953 | 2,193 | 1,947 | 512 | 1,734 | 459 | 16,379 | 26,896 |
| 割合 | 1.1 | 1.7 | 3.6 | 7.3 | 8.2 | 7.2 | 1.9 | 6.4 | 1.7 | 60.9 | 100.0 |

③ 子育て支援図書セット貸出（試行）

〈目的〉

子育て支援図書セットを、町村の図書館・図書室へ貸し出し、子育て支援センターや子育て世代等に活用してもらうことにより、県立図書館に来られない子育て世代の支援を行う。

〈平成26年度貸出状況〉

| 町村名 | 図書館・図書室名 | 回数 | セット数（貸出冊数） |
|------|--------------|----|-------------|
| 五ヶ瀬町 | 五ヶ瀬町教育委員会図書室 | 1 | 2（54） |
| 高千穂町 | 高千穂町立図書館 | 1 | 2（54） |
| 椎葉村 | 椎葉村民図書室 | 1 | 2（54） |
| 川南町 | 川南町立図書館 | 1 | 2（54） |
| 高鍋町 | 町立高鍋図書館 | 1 | 2（54） |
| 新富町 | 新富町中央公民館図書室 | 1 | 2（54） |
| | 合計 | 6回 | 12セット（324冊） |

④ 団体文庫

平成27年度 団体文庫登録団体一覧(平成27年4月1日現在)

| No. | 団体名 | 市町村名 | 登録種別 | 登録年月 | No. | 団体名 | 市町村名 | 登録種別 | 登録年月 |
|-----|------------------|------|-------------------------|-------|-----|----------------------|------|-----------------------|--------|
| 1 | 赤ずきん | 新富町 | 読み聞かせボランティア | 平21.4 | 12 | ツバナ文庫 | 宮崎市 | 私設文庫 読み聞かせボランティア | 平2.4 |
| 2 | あじさい読書会 | 宮崎市 | 研究団体【小説】 読み聞かせボランティア | 昭54.7 | 13 | 西池小学校支援ボランティア「お話し部屋」 | 宮崎市 | 読み聞かせボランティア | 平13.10 |
| 3 | 生目台文庫 | 宮崎市 | 私設文庫 読み聞かせボランティア | 平2.4 | 14 | (財)野村生涯教育センター | 宮崎市 | 研修団体 | 平10.8 |
| 4 | いずみ一座 | 宮崎市 | 読み聞かせボランティア | 平25.5 | 15 | ピーターラビットおはなしクラブ | 宮崎市 | 読み聞かせボランティア | 平18.11 |
| 5 | えほんといっしょ | 宮崎市 | 私設文庫 読み聞かせボランティア | 平15.1 | 16 | びろうじゅ | 宮崎市 | 研究団体【短歌】 | 平元.11 |
| 6 | 大宮小読み聞かせサークルひまわり | 宮崎市 | 読み聞かせボランティア | 平23.4 | 17 | ベガの会 | 宮崎市 | 研究団体【短歌】 | 平25.6 |
| 7 | おはなしころりん | 高鍋町 | 読み聞かせボランティア | 平15.7 | 18 | ぼけっとくらぶ | 宮崎市 | 私設文庫 研究団体 読み聞かせ | 平2.10 |
| 8 | おはなしつたや | 宮崎市 | 読み聞かせボランティア | 平26.4 | 19 | M A R I | 宮崎市 | 読み聞かせボランティア | 平26.10 |
| 9 | くれよん | 宮崎市 | 読み聞かせボランティア | 平19.6 | 20 | みなみかぜ | 宮崎市 | 読み聞かせボランティア | 平12.4 |
| 10 | シルバーケア短歌会「空の会」 | 宮崎市 | 研究団体【短歌】 | 平26.1 | 21 | 宮崎至慶幼稚園絵本の会 | 宮崎市 | 読み聞かせボランティア | 平17.10 |
| 11 | サンシャインフレンズ | 宮崎市 | 読み聞かせボランティア | 平4.11 | 22 | ラボ・ミヤザキ | 宮崎市 | 読み聞かせボランティア | 平26.4 |

⑤ 児童教育施設等

平成27年度 児童教育施設等一覧(平成27年4月1日現在)

| No. | 団体名 | 市町村名 | 登録種別 | 登録年月 | No. | 団体名 | 市町村名 | 登録種別 | 登録年月 |
|-----|-----------------|------|------|--------|-----|----------|------|------|--------|
| 1 | 社会福祉法人 南方保育園 | 宮崎市 | 教育施設 | 平12.4 | 6 | 大宮児童クラブ | 宮崎市 | 教育施設 | 平22.9 |
| 2 | 宮崎県中央福祉こどもセンター | 宮崎市 | 教育施設 | 平21.6 | 7 | 小松台児童クラブ | 宮崎市 | 教育施設 | 平24.10 |
| 3 | 宮崎大学教育文化学部附属幼稚園 | 宮崎市 | 教育施設 | 平25.10 | 8 | 住吉児童クラブ | 宮崎市 | 教育施設 | 平25.7 |
| 4 | 檉北児童クラブ | 宮崎市 | 教育施設 | 平24.4 | 9 | 宮崎児童クラブ | 宮崎市 | 教育施設 | 平26.3 |
| 5 | 瓜生野児童クラブ | 宮崎市 | 教育施設 | 平20.7 | | | | | |

(4) 図書館ネットワーク事業

マイラインシステムによる県立図書館資料の市町村への貸出実績

単位(冊)

| | 施設名 | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 |
|----|----------------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1 | 宮崎市立図書館 | | | | | |
| 2 | 宮崎市立佐土原図書館 | 181 | 202 | 214 | 203 | 75 |
| 3 | 都城市立図書館 | 170 | 164 | 148 | 158 | 104 |
| 4 | 都城市立高城図書館 | 10 | 53 | 30 | 18 | 18 |
| 5 | 延岡市立図書館 | 266 | 426 | 297 | 353 | 344 |
| 6 | 延岡市立図書館北方分館 | 14 | 35 | 20 | 38 | 70 |
| 7 | 延岡市立図書館北浦分館 | | | | | |
| 8 | 延岡市立図書館北川分館 | | | | | |
| 9 | 日南市立図書館 | 661 | 749 | 425 | 458 | 603 |
| 10 | 日南市立まなびピア図書館 | | | | | |
| 11 | 日南市立北郷図書館 | | | | | |
| 12 | 日南市立南郷図書館 | | | | | |
| 13 | 小林市立図書館 | 214 | 194 | 215 | 216 | 160 |
| 14 | 小林市立図書館野尻分館 | | | | | |
| 15 | 小林市立図書館須木分館 | | | | | |
| 16 | 日向市立図書館 | 378 | 375 | 365 | 304 | 294 |
| 17 | 串間市立図書館 | 242 | 138 | 158 | 147 | 114 |
| 18 | 西都市立図書館 | 53 | 50 | 66 | 66 | 73 |
| 19 | えびの市民図書館 | 87 | 131 | 89 | 82 | 59 |
| 20 | 三股町立図書館 | 210 | 208 | 242 | 187 | 289 |
| 21 | 国富町立図書館 | | 5 | 2 | 2 | 7 |
| 22 | 綾てるは図書館 | 152 | 174 | 163 | 187 | 154 |
| 23 | 町立高鍋図書館 | 126 | 173 | 175 | 132 | 208 |
| 24 | 川南町立図書館 | 70 | 82 | 72 | 79 | 89 |
| 25 | 都農町民図書館 | 212 | 207 | 164 | 203 | 169 |
| 26 | 門川町立図書館 | 101 | 43 | 46 | 70 | 64 |
| 27 | 美郷町立西郷図書館 | 179 | 187 | 159 | 192 | 234 |
| 28 | 美郷町立北郷図書館 | 25 | 41 | 148 | 176 | 64 |
| 29 | 美郷町立南郷図書館 | | | 78 | 144 | 111 |
| 30 | 高千穂町立図書館 | 66 | 19 | 25 | 161 | 204 |
| 31 | 清武町文化会館図書室(宮崎市) | 236 | 72 | 94 | 83 | 61 |
| 32 | 宮崎市田野公民館図書室 | | | | | 7 |
| 33 | 宮崎市高岡地区農村環境改善センター図書室 | | | | | 6 |
| 34 | 都城市山之口地区公民館図書室 | | 1 | | | |
| 35 | 都城市山田総合センター図書室 | | | | 1 | |
| 36 | 都城市高崎たちばな学び館図書室 | 18 | 7 | 8 | 3 | 40 |
| 37 | 高原町中央公民館図書室 | 248 | 208 | 111 | 355 | 112 |
| 38 | 新富町中央公民館図書室 | 57 | 58 | 156 | 203 | 197 |
| 39 | 西米良村立図書室 | 70 | 76 | 60 | 53 | 12 |
| 40 | 木城町総合交流センターリバリス図書室 | 175 | 208 | 196 | 282 | 156 |
| 41 | 諸塚村中央公民館図書室 | 11 | 6 | 46 | 43 | 3 |
| 42 | 椎葉村民図書室 | | 29 | | | |
| 43 | 日之影町民センター図書室 | | | | | |
| 44 | 五ヶ瀬町教育委員会図書室 | 3 | 5 | 1 | 10 | 6 |
| | 合計 | 4,235 | 4,326 | 3,973 | 4,609 | 4,107 |

※日南市立まなびピア図書館・日南市立北郷図書館・南郷図書館は、本館(日南市立図書館)にて一括計上。

※小林市立須木分館は、本館(小林市立図書館)にて一括計上。

(5) 視聴覚事業

視聴覚資料等の登録団体等への貸出し及び視聴覚資料等を利用した映写会・講座等を実施した。

① 視聴覚資料等貸出利用状況 単位（貸出本数：本、利用回数：回、利用者数：人）

| 月 | 視聴覚資料 | | | 機 器 | | |
|-------|-------|-------|----------|------|------|----------|
| | 貸出本数 | 利用回数 | 利用者数 | 貸出台数 | 利用回数 | 利用者数 |
| 4 月 | 5 | 5 | 4 0 4 | 7 | 7 | 7 6 5 |
| 5 月 | 6 | 6 | 1, 0 9 1 | 1 | 2 | 2 5 |
| 6 月 | 3 | 3 | 8 8 5 | 7 | 1 0 | 4 6 2 |
| 7 月 | 1 0 | 1 0 | 3 8 8 | 8 | 8 | 6 8 7 |
| 8 月 | 2 4 | 3 1 | 2 8 1 | 1 0 | 1 0 | 3 0 0 |
| 9 月 | 8 | 1 7 | 3 1 4 | 7 | 9 | 6 0 2 |
| 1 0 月 | 8 | 8 | 2 4 7 | 5 | 5 | 5 0 0 |
| 1 1 月 | 8 | 8 | 4 2 0 | 9 | 1 0 | 5 5 0 |
| 1 2 月 | 2 3 | 2 5 | 4 1 2 | 2 | 3 | 5 8 |
| 1 月 | 2 | 2 | 6 | 0 | 0 | 0 |
| 2 月 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 2 0 0 |
| 3 月 | 3 | 3 | 1 4 3 | 1 8 | 2 3 | 1, 5 0 4 |
| 合 計 | 1 0 0 | 1 1 8 | 4, 5 9 1 | 7 5 | 8 9 | 5, 6 5 3 |

② 視聴覚行事

〈映写会〉

子どもたちの情操教育や県民の生涯学習に役立てるため、子ども向けと大人向けの映写会を実施した。

◎ 図書館子ども映写会

| 回 | 期 日 | 上 映 作 品 名 | 参加者(人) |
|-----|--------------|---|--------|
| 1 | 5 月 5 日(月) | 「しゅくだい」「ぼくがおっぱいをきれいなわけ」「こびと観察入門（モモジリ、クサマダラ、モクモドキ編）」 | 3 2 |
| 2 | 6 月 15 日(日) | 「にじいろのさかな ～ゆうじょう編・ぼうけん編～」 | 7 4 |
| 3 | 7 月 20 日(日) | 「忍たま乱太郎」（実写版） | 8 4 |
| 4 | 8 月 24 日(日) | 「ムーミン谷の彗星」（劇場公開作品） | 9 8 |
| 5 | 9 月 21 日(日) | 「ハードル」 | 1 0 |
| 6 | 10 月 26 日(日) | 「おしりかじり虫 ～かじり屋、本日開店?!～」 | 3 5 |
| 7 | 11 月 16 日(日) | 「ピノキオ」 | 2 2 |
| 8 | 12 月 14 日(日) | 「サンタクロースになった少年」 | 4 1 |
| 9 | 1 月 18 日(日) | 「ミッキーマウス2」「ドナルドダック2」 | 3 6 |
| 10 | 3 月 1 日(日) | 「おまえうまそうだな vol. 2」「こびと観察入門（ハナガシラ、キノコビト、パイプスマダラ編）」 | 4 8 |
| 合 計 | | | 4 8 0 |

◎ 図書館シアター

| 回 | 期 日 | 上 映 作 品 名 | 参加者(人) |
|-----|-----------|--------------------------|--------|
| 1 | 5月5日(月) | 「人生、ここにあり！」(イタリア) | 53 |
| 2 | 6月15日(日) | 「禁じられた遊び」(フランス) | 57 |
| 3 | 6月27日(金) | 「スープ・オペラ」(日本) | 34 |
| 4 | 7月11日(金) | 「一命」(日本) | 76 |
| 5 | 7月20日(日) | 「オフサイド・ガールズ」(イラン) | 38 |
| 6 | 8月8日(金) | 「トロッコ」(日本) | 64 |
| 7 | 8月24日(日) | 「美しい夏キリシマ」(日本) | 83 |
| 8 | 9月21日(日) | 「ながらえば」「99歳の詩人 柴田トヨ」(日本) | 110 |
| 9 | 10月26日(日) | 「刑事」(日本) | 81 |
| 10 | 11月16日(日) | 「明日を夢見て」(イタリア) | 62 |
| 11 | 11月28日(金) | 「ヤコブへの手紙」(フィンランド) | 51 |
| 12 | 12月14日(日) | 「ライラの冒険」(アメリカ) | 53 |
| 13 | 1月18日(日) | 「めぐみ 引き裂かれた家族の30年」(アメリカ) | 47 |
| 14 | 2月6日(金) | 「グッド・ハーブ」(メキシコ) | 46 |
| 15 | 3月1日(日) | 「木洩れ日の家で」(ポーランド) | 62 |
| 合 計 | | | 917 |

〈緑陰コンサート〉

様々な演奏団体や演奏家を招き、解説や朗読などを交えた演奏会を実施した。

| 回 | 期 日 | 内 容 | 参加者(人) |
|-----|-----------|---|--------|
| 1 | 5月3日(土) | 宮崎市立木花中学校吹奏楽部による演奏 NHK宮崎放送局アナウンサーによる朗読 | 約160 |
| 2 | 10月19日(日) | 日向学院中学校・高等学校奏楽部による演奏 エフエム宮崎アナウンサーによる朗読 | 約160 |
| 3 | 12月21日(日) | フルートとピアノによる演奏 (フルート：満木智美氏、ピアノ：吉永裕美氏、川村彩華氏) | 約140 |
| 合 計 | | | 約460 |

〈緑陰セミナー〉

子どものための自然環境に関する講座を通して、宮崎県の自然や文化についての理解を深めるとともに、生涯学習への関心・意欲を高めるため、講座を実施した。

| 回 | 期 日 | 内 容 | 参加者(人) |
|-----|----------|---|--------|
| 1 | 1月25日(日) | DVD上映「みんなで考えよう 地球環境問題」 リサイクル工作(牛乳パック万華鏡、木のバッジ) | 14 |
| 合 計 | | | 14 |

(6) 関係機関と連動した情報発信事業

① 県政の重点施策情報発信事業

『未来を築く新しい「ゆたかさ」への挑戦』を推進するためには、その主役である県民に県の施策や県民の課題等を分かりやすく周知し、理解を促すことが重要である。本事業は、県及び国等の関係機関と社会教育機関である県立図書館が、互いの資産（人・物・施設）を有機的・複合的に統合させ連動して、企画展やセミナー、相談会などを開催するものであり、行政が一体となったより円滑な事業の推進を図るとともに、個人や地域の課題等の解決を積極的に支援し、「人づくりと地域づくり」に役立つことを目的として実施した。

〔事業〕 38 〔連動機関〕 74

| No. | 連動機関 | 期間 | 場所 | 内容 |
|-----|---|--------------------------|---------|---------------------------------|
| 1 | 県生活・協働・男女参画課 宮崎県男女共同参画センター | 4/22（火）～5/11（日） 18日間 | 1階ロビー | 「男女共同参画週間」啓発パネル展 |
| 2 | 県農産園芸課 | 5/13（火）～5/25（日） 12日間 | 1階ギャラリー | 宮崎県はお茶の生産量全国第4位のお茶処です！ |
| 3 | 県長寿介護課 宮崎県社会福祉協議会 | 5/13（火）～5/25（日） 12日間 | 1階ロビー | シニアパワー宮崎づくり企画展 |
| 4 | 県環境森林課 宮崎県環境情報センター 宮崎バードカービング愛好会 おもちゃ病院みやざき | 5/27（火）～6/8（日） 12日間 | 1階ギャラリー | みどりの特別企画展2014 |
| 5 | 県砂防課 | 5/27（火）～6/22（日） 24日間 | 1階ロビー | みんなで防ごう土砂災害 |
| 6 | 県中山間・地域政策課 | 6/10（火）～6/22（日） 12日間 | 1階ギャラリー | 中山間地域をみんなで支える県民運動 |
| 7 | 県高速道対策局 県埋蔵文化財センター 国土交通省 西日本高速道路株式会社 | 6/10（火）～6/22（日） 12日間 | 1階ギャラリー | みやざき的高速道路パネル展 |
| 8 | 県港湾課 宮崎県ボートセールス協議会 （一財）みやざき公園協会 | 6/24（火）～7/6（日） 12日間 | 1階ギャラリー | 「みやざきの港」特別企画展 |
| 9 | 県統計調査課 | 6/24（火）～7/6（日） 12日間 | 1階ギャラリー | 宮崎県統計グラフ作品展 |
| 10 | 県秘書広報課広報戦略室 | 6/24（火）～7/6（日） 12日間 | 1階ロビー | 県シンボル制定50周年記念パネル展 |
| 11 | 県河川課 NPO法人大淀川流域ネットワーク 国土交通省宮崎河川国道事務所 宮崎県環境情報センター | 7/8（火）～7/21（月） 12日間 | 1階ギャラリー | 河川・海岸愛護月間企画展 |
| 12 | 県子ども家庭課 | 7/9（水）～7/21（月） 11日間 | 1階ギャラリー | 「青少年非行防止県民総ぐるみ運動」展 |
| 13 | 県総合政策課 宮崎県商工会議所連合会 みやざき元気！“地産地消”推進県民会議 | 7/8（火）～7/21（月） 12日間 | 1階ロビー | 「ディスカバー宮崎」企画展 |
| 14 | 県生活・協働・男女参画課 | 7/23（水）～8/3（日） 11日間 | 1階ロビー | 「県民との協働」パネル展 |
| 15 | 県道路保全課 | 8/23（土）～8/31（日） 8日間 | 1階ロビー | 平成26年度道路防災週間に伴う写真パネル展示 |
| 16 | 県中山間・地域政策課 霧島ジオパーク推進連絡協議会 | 9/2（火）～9/15（月） 13日間 | 1階ロビー | 霧島ジオパーク展 |
| 17 | 県警察本部生活安全企画課 | 9/17（水）～9/28（日） 11日間 | 1階ギャラリー | 地域安全ポスターの展示 |
| 18 | 県生活・協働・男女参画課 宮崎県防犯設備士協会 | 9/17（水）～9/28（日） 11日間 | 1階ロビー | 安全で安心なまちづくりの普及啓発のためのパネル展 |
| 19 | 県環境森林課 みやざきの森づくり Kommission | 9/30（火）～10/13（月） 12日間 | 1階ロビー | 「森林づくり推進期間（10月～11月）」森林環境税のパネル展示 |

| | | | | |
|----|----------------------|---------------------------|--------------------------------------|--------------------------|
| 20 | 県労働政策課 | 10/15（水）～10/26（日） 11日間 | 1階ギャラリー | 「仕事と家庭の両立支援」特別企画展 |
| | 宮崎労働局 | | | |
| | ハローワーク（マザーズサロン） | | | |
| 21 | 県環境森林課 | 10/15（水）～10/26（日） 11日間 | 1階ギャラリー | 「エコロジーマンス」エコギャラリー |
| | 宮崎県環境情報センター | | | |
| | 環境みやざき推進協議会事務局 | | | |
| 22 | 県生涯学習課 | 11/11（火）～11/24（月） 13日間 | 1階ギャラリー | 県民総ぐるみ「学び」推進事業 |
| 23 | 県子ども政策課 | 11/11（火）～11/24（月） 13日間 | 1階ギャラリー | 「家庭の日」「少年の日」ポスターコンクール作品展 |
| | （公社）宮崎県青少年育成県民会議 | | | |
| 24 | 県消費生活センター | 11/11（火）～11/24（月） 13日間 | 1階ロビー | 多重債務問題啓発パネル展 |
| 25 | 県山村・木材振興課みやざきスギ活用推進室 | 11/26（水）～12/5（金） 9日間 | 1階ギャラリー | 「みやざき木づかい推進」特別企画展2014 |
| | （公社）宮崎県森林林業協会 | | | |
| | 宮崎県木材青壮年会連合会 | | | |
| | 杉コレクション2014実行委員会 | | | |
| | 県木材協同組合連合会 | | | |
| 26 | 県生活・協働・男女参画課 | 11/26（水）～12/5（金） 9日間 | 1階ロビー | 「女性に対する暴力をなくす運動」啓発パネル展 |
| | 宮崎県男女共同参画センター | | | |
| 27 | 県文化文教・国際課 | 12/9（火）～12/14（日） 6日間 | 1階ギャラリー | 北朝鮮による人権侵害問題啓発パネル展 |
| 28 | 県人権同和对策課 | 12/16（火）～12/21（日） 6日間 | 1階ギャラリー | 人権に関する作品展 |
| 29 | 県環境森林課 | 12/9（火）～12/21（日） 12日間 | 1階ギャラリー | 地球温暖化防止月間エコギャラリー |
| | 宮崎県環境情報センター | | | |
| | 宮崎県温暖化防止活動推進センター | | | |
| 30 | 県障害福祉課 | 1/14（水）～1/25（日） 11日間 | 1階ギャラリー | 人にやさしい福祉のまちづくり展 |
| 31 | 県循環社会推進課 | 1/14（水）～1/25（日） 11日間 | 1階ギャラリー | 「まちの修理屋さん」「みやざきの“さんばい”」 |
| | 九州ごみ減量化推進協議会 | | | |
| | 宮崎県環境情報センター | | | |
| | （一社）宮崎県産業廃棄物協会 | | | |
| 32 | 県警察本部警務部警務課犯罪被害者支援室 | 1/14（水）～1/25（日） 11日間 | 1階ロビー | 犯罪被害者に関する企画展 |
| | （公社）みやざき被害者支援センター | | | |
| 33 | 県環境森林課 | 1/27（火）～2/8（日） 12日間 | 1階ギャラリー | 「省エネルギー月間」エコギャラリー |
| | 宮崎県環境情報センター | | | |
| 34 | 県警察本部生活環境課 | 1/27（火）～2/8（日） 12日間 | 1階ギャラリー | サイバー犯罪被害防止パネル展 |
| 35 | 県生活・協働・男女参画課 | 1/27（火）～2/8（日） 12日間 | 1階ロビー | 女性のチャレンジ応援パネル展 |
| | 宮崎県男女共同参画センター | | | |
| 36 | 県文化文教・国際課 | 2/24（火）～3/8（日） 12日間 | 1階ギャラリー | みやざきの「ひと」 |
| 37 | 県生活・協働・男女参画課 | 2/24（火）～3/8（日） 12日間 | 1階ギャラリー | 交通安全啓発ポスター等展示会 |
| 38 | 県商工政策課 | 3/10（火）～3/22（日） 12日間 | 1階ロビー | 平成26年度宮崎中小企業大賞 |
| 計 | 74 連動機関 | 447日間 | 1階ギャラ リー 23事業 1階ロビー 15事業 | 38事業 |

② 主催事業

| No. | 課・担当 | 期 間 | 内 容 |
|-----|------------------|------------------|------------------------------|
| 1 | 総務・企画課 普及支援担当 | 4/8(火)～4/20(日) | 宮崎県立図書館移動図書館車「やまびこ」 60周年展 |
| 2 | 情報提供課 情報提供担当 | 4/22(火)～5/11(日) | 第56回「こどもの読書週間」関連 企画展 |
| 3 | 総務・企画課 企画担当 | 7/23(水)～8/3(日) | 夏休み特別企画展 |
| 4 | 総務・企画課 企画担当 | 8/5(火)～8/17(日) | 神話のふるさとみやざき ～宮崎平野の神楽～ |
| 5 | 情報提供課 情報総括担当 | 8/19(火)～8/31(日) | 口蹄疫予防展示2014 |
| 6 | 情報提供課 情報総括担当 | 9/2(火)～9/7(日) | 自殺予防企画展 |
| 7 | 情報提供課 情報総括担当 | 9/30(火)～10/13(日) | みどりの図書館資料特別企画展 |
| 8 | 情報提供課 情報提供担当 | 10/28(火)～11/9(日) | 秋の読書週間企画展 |
| 9 | 総務・企画課 普及支援担当 | 12/9(火)～12/21(日) | クリスマスコンサート関連企画展 |
| 10 | 総務・企画課 企画担当 | 3/10(火)～3/22(日) | 宮崎のスポーツを応援しよう企画展 |

③ 共催事業

| No. | 主催者 | 担 当 | 期 間 | 内 容 |
|-----|----------------|--------|-------------------|-------------------------|
| 1 | 国保・援護課 | 企画担当 | 8/5(火)～8/17(日) | 宮崎県平和祈念資料展示 室企画展 |
| 2 | NHK 宮崎放送局 | 郷土情報担当 | 9/9(火)～9/15(月) | 大河ドラマ全国巡回展 「軍師官兵衛」展 |
| 3 | 精神保健福祉セ ンター | 情報提供担当 | 10/15(水)～10/26(日) | 「第62回精神保健福祉 普及運動」企画展 |
| 4 | 福祉保健課 | 情報提供担当 | 2/24(火)～3/8(日) | 自殺対策強化月間企画展 |

④ その他の共催事業

| No. | 主催者 | 担 当 | 期 間 | 内 容 |
|-----|--|------|------------------|--------------------------------|
| 1 | 宮崎県租税教育 推進中央協議会 | 企画担当 | 11/5(水)～11/9(日) | 「税を考える週間」特別 企画展 |
| 2 | 宮崎地方裁判所 | 企画担当 | 12/9(火)～12/21(日) | 裁判員制度パネル展 |
| 3 | 宮崎法人会 | 企画担当 | 2/10(火)～2/15(日) | 平成26年度 税に関する 絵はがきコンクール |
| 4 | 宮崎県、高根県立図書館、三 重県立図書館、奈良県立図書 情報館、和歌山県立図書館 | 企画担当 | 2/10(火)～2/15(日) | 5県立図書館交流企画 展「古代歴史文化交流 展」 |
| 5 | ふるさと知事 ネットワーク | 企画担当 | 3/31(火)～4/5(日) | 「ふるさと文学交流」展 |

(7) 文化活動事業

① 第56回「こどもの読書週間」記念行事

「こどもの読書週間」は、子どもたちに良い本や良い雑誌に親しんで読書の楽しみや喜びを知ってもらい、また、大人には子どもにとって「読書の習慣」がいかに大切なことか、良い本とはどんなものかを考える機会を提供する。

県立図書館においても、子どもたちを良書に親しませ、体験等を通して読書へ誘うことをねらいに、次の行事を実施した。

期 間 平成26年4月22日(火)～5月11日(日) ※4月23日「子ども読書の日」

内 容

ア 記念イベント「読み聞かせ講座 ～絵本と子どもの育て方～」

講師：熊本県NPO法人子育て支援ワーカーズペペペペらん代表・高野和佳子氏

内容：乳幼児向けの読み聞かせとわらべうたの実演、絵本の選び方

イ ワークショップ「布おもちゃを作ろう」

講師：ボランティア団体「布の絵本たんぼぼの部屋」

内容：布をつかったおもちゃを親子で工作

ウ 企画展示

「手遊び歌・わらべうた」の本紹介・展示

「児童サービス・子育て支援サービス」紹介 など

エ おはなし会

ボランティアによる絵本の読み聞かせ

オ 緑陰コンサート(こども向けの音楽会)

カ こども映写会(「しゅくだい」、「ぼくがおっぱいをきらいなわけ」「こびと観察入門」)

② 第68回「読書週間」関連事業 平成26年度「みどりの図書館フェスタ」

読書の普及と出版文化の向上と発展のため、昭和22年に(社)読書推進運動協議会により第1回「読書週間」が開催された。以後、毎年文化の日を中心に10月27日(文字・活字文化の日)から11月9日の期間を「秋の読書週間」として、日本の国民的行事として定着している。

そこで、県立図書館においても読書の大切さを広く県民に普及・啓発し県民文化の向上を図るため、「みどりの図書館フェスタ」を実施した。

期 日 平成26年11月3日(月)「文化の日」

内 容

ア オープニング(中学生による合唱)

イ 本を楽しもう①(図書館職員による読み聞かせ、エプロンシアター)

ウ 手品&バルーンアートショー

エ 本を楽しもう②(学生ボランティアによる紙芝居)

オ 子ども民謡の発表

カ 朗読の世界へようこそ(高校生による朗読)

キ みやざき犬ステージ in 図書館

ク オリジナルしおり作り&マイはし作り

ケ クイズラリー

コ エンディング(優良読書団体表彰、お楽しみ抽選会)

③ 特別展等

テーマを設定して、館蔵資料などを2階特別展示室で展示し、貴重な資料を広く県民に公開した。さらに、県内の生涯学習施設や諸機関と連携して巡回展や共催展を行い、宮崎県の歴史や文化、人物などを取り上げて紹介し、県民文化の向上を図った。

<特別展>

日向国の災害史

期 間 平成26年7月15日(火)～8月31日(日) 開催日数：42日
内 容 昨今、関心が高まっている自然災害をテーマに取り上げ、外所地震をはじめとする地震・津波や風水害に関連する文献や絵図などを展示紹介した。

宮崎の新聞 ～新聞は何を伝えてきたか?～

期 間 平成26年9月30日(火)～11月24日(月・祝日) 開催日数：56日
内 容 明治時代から昭和の戦前期までの新聞を展示し、宮崎県内の新聞の歴史を紹介した。これらの展示をとおして新聞が果たしてきた役割についても考えた。

<企画展>

武士の本棚 — 島津家文庫と嶺南文庫 —

期 間 平成26年4月29日(火)～6月8日(日) 開催日数：36日
内 容 佐土原藩島津家資料の一つである「島津家文庫」と飢肥藩家老であった平部嶺南が残した「嶺南文庫」の一部を展示し、その蔵書傾向から見えてくる日向国における武士の読書文化について紹介した。

佐土原藩島津家日記に見る江戸と日向国

期 間 平成27年1月27日(火)～3月8日(日) 開催日数：31日
内 容 佐土原藩の日々の動きを記録した「佐土原藩島津家日記」は、小藩ではあるが近世前期から幕末の長期間にわたる記録が残っており、資料的価値が高く評価されている。展示ではその記述から見てとれる江戸時代の領内統治のあり方や藩主の生活ぶりなどを紹介した。

<巡回展>

江戸時代 日向国の社会と生活史展 — 殿さまから庶民まで —

会場・期間 日向市立図書館 (6/10～6/29)

日南市小村記念館 (8/9～8/25)、

えびの市歴史民俗資料館 (10/7～10/26)

内 容 各施設・教育委員会と共催で、本館で実施した「江戸時代 日向国の社会と生活史展 — 殿さまから庶民まで —」を県内3箇所で開催した。

<共催展>

NHK大河ドラマ『黒田勘兵衛』全国巡回展

期 間 平成26年9月9日(火)～15日(月・祝日)

内 容 NHKが実施する全国巡回展を共催。写真資料や撮影で使った小道具・衣裳などを展示した。

④ 郷土史料等学習活動

〈宮崎県文化講座〉

本県の継承すべき歴史や文化を紹介することで、地域の歴史や文化に関心と誇りを持ち、地域文化の向上を図るとともに、県民の生涯学習を支援することを目的に、本館の視聴覚室において文化講座を次のとおり実施した。

受講者計 97名

| 回 | 期 日 | 演 題 | 講 師 | 受講者 |
|---|-----------|----------------------------------|---------------------------------|-----|
| 1 | 6月21日(土) | 宮崎の旧石器時代 ー東九州自動車道に伴う発掘調査成果からー | 宮崎県埋蔵文化財センター 主査 松本 茂 氏 | 27 |
| 2 | 7月26日(土) | ニホンザル ～日本の霊長類学は宮崎からはじまった～ | 京都大学野生生物研究センター 技術専門職員 鈴木崇文 氏 | 22 |
| 3 | 9月27日(土) | 現代文学の中の『古事記』 | 宮崎公立大学人文学部 准教授 渡邊 英理 氏 | 48 |
| 4 | 11月22日(土) | 地図で学ぶ宮崎の今昔物語 | 医師・郷土史家 田代 学 氏 | 81 |

* 4回目の文化講座は、公益社団法人宮崎県不動産鑑定士協会の協賛を得て、「宮崎県文化講演会」として実施

〈古文書解説講座〉

本館が所蔵する近世史料をテキストに、年5回の古文書解説を実施した。

古文書に対して親しみを感じてもらおうと同時に、本県の歴史についても理解を深めていただくことを目的とする。

受講者 総計 156名

| 回 | 期 日 | 講 座 内 容 | 講 師 | 受講者数 |
|---|-----------|------------------|------------------------------|------|
| 1 | 5月29日(木) | 講座① 『嶺南文庫』を読む | みやざき歴史文化館ボランティアの会 中元 暢一 氏 | 38 |
| 2 | 6月28日(土) | | | 47 |
| 3 | 7月24日(木) | | | 34 |
| 4 | 10月18日(土) | 講座② 『萬覚書』を読む | 宮崎公立大学 教授 大賀 郁夫 氏 | 21 |
| 5 | 11月15日(土) | | | 16 |

⑤ 次世代につなぐ「みやざきの言の葉」継承事業

宮崎に伝わる神話・伝承等、本県の価値ある言語文化に関心を持ってもらい、県民総ぐるみで次世代に語り継ぐ活動を推進し、記紀編さん1300年の展開を図る。

〈「みやざきの言の葉」語り部養成講座〉

シニア世代や読書活動ボランティア等を対象に、神話・伝承や民話の知識と語りの技法を学ぶための講座を開催した。

○ 延岡会場(カルチャープラザのべおか)

| 回 | 期 日 | 講 座 内 容 | 講 師 | 受講者 |
|---|-----------|--|---|-----------|
| 1 | 6月7日(土) | 講義 「語り継がれる天孫降臨の物語」 | 宮崎県立看護大学 准教授 大館 真晴 氏 | 延べ 100 |
| 2 | 7月26日(土) | 講義・演習 「宮崎の神話・伝承の語りに挑戦 その1」、「同 その2」 | 宮崎市神話・観光ガイド ボランティア協議会 会長 岡田 勝運 氏 宇都 裕子 氏 | |
| 3 | 8月23日(土) | | | |
| 4 | 9月20日(土) | 講義 「宮崎県民話の面白みをさぐろう」 | 南九州大学 教授 矢口 裕康 氏 | |
| 5 | 10月25日(土) | 講義・演習 「宮崎の民話の語りに挑戦 その 1」、「同 その2」 | ととろ三人の会 田部 外美 氏 大島 千鶴子 氏 | |
| 6 | 11月22日(土) | | | |

○ 宮崎会場(宮崎市佐土原総合文化センター)

| 回 | 期 日 | 講 座 内 容 | 講 師 | 受講者 |
|---|-----------|--|---|----------|
| 1 | 6月28日(土) | 講義 「古代人は海の彼方に何をイメージしたかー海幸山幸の物語を中心にー」 | 宮崎県立看護大学 准教授 大館 真晴 氏 | 延べ 83 |
| 2 | 7月19日(土) | 講義・演習 「宮崎の神話・伝承の語りに挑戦 その1」、「同 その2」 | 宮崎市神話・観光ガイド ボランティア協議会 会長 岡田 勝運 氏 宇都 裕子 氏 | |
| 3 | 8月30日(土) | | | |
| 4 | 9月13日(土) | 講義 「宮崎県民話の面白みをさぐろう」 | 南九州大学 教授 矢口 裕康 氏 | |
| 5 | 10月11日(土) | 講義・演習 「宮崎の民話の語りに挑戦 その 1」、「同 その2」 | 宮崎県語り部の会 会長 林 都子 氏 | |
| 6 | 11月8日(土) | | | |

〈子どものための「みやざきの言の葉」講座〉

郷土に伝わる神話・伝承や民話、民謡、郷土の偉人が残した文学作品や言葉などの伝統的な言語文化についての朗読や歌、語りなどの読書活動を通して、郷土の伝統的な言語文化の継承や読書活動の普及を図り、子ども達が読書に親しむ態度を育てることを目的として、言語文化講座を実施した。

| 回 | 期 日 会 場 校 | 講 座 内 容 | 講 師 | 受講者 |
|-----|----------------------------------|---|-----------------------------|-----|
| 1 | 7月17日(木) 県立都城泉ヶ丘高等学校 附属中学校 | 「海幸と弥五郎どん ～身の回りにある意外な古典～」 「神話・伝説とは何か」 | 宮崎大学 教育文化学部教授 山田 利博 氏 | 78 |
| 2 | 7月29日(火) 県立宮崎西高等学校 附属中学校 | 「身近にある神話 ～意外に近い海の話～」 | | 194 |
| 3 | 9月29日(月) 県立五ヶ瀬中等 教育学校 | 「天孫降臨と海」 | | 74 |
| 4 | 11月6日(木) 新富町立富田中学校 | 「身近な神話 ～ミズハノメとニギハヤヒ～」 | | 112 |
| 合 計 | | | | 458 |

<子どものための発表活動>

言語文化等の継承活動をしている子どもに発表の場を提供した。

| 期 日 | 内 容 | 発 表 者 |
|----------|---------|-----------------------|
| 11月3日(月) | 子ども民謡発表 | 川口民謡教室の子ども5名(幼稚園～5年生) |

※ 11月3日に開催された図書館フェスタにおいて実施

<巡回展>

記紀、宮崎の神話・伝承等に関するパネルを県内公共図書館等にて巡回展示した。

○延岡会場

| 期 日 | 開催日数 | 会 場 | 入場者数 |
|-----------------------|------|---------|--------|
| 8月19日(火)～ 8月31日(日) | 12日 | 延岡市立図書館 | 19,427 |

○宮崎会場

| 期 日 | 開催日数 | 会 場 | 入場者数 |
|----------------------|------|----------------|-------|
| 7月7日(月)～ 7月19日(土) | 12日 | 宮崎市佐土原総合文化センター | 2,570 |

<講演会>

記紀、宮崎の神話・伝承等に関する著名な研究者を招聘し講演会を開催した。

| 期 日 | 演 題 | 講 師 | 会 場 | 参加者数 |
|----------|---|----------------------------|--------------|------|
| 8月30日(土) | 「日向国におけるヤマトタケルノミコトの物語 ～一行藤山の伝承を中心に～」 | 宮崎県立看護大学 准教授 大館 真晴 氏 | カルチャープラザのべおか | 55 |

(8) 郷土資料調査研究事業

県内各地域に散在する郷土に関する資料を収集するとともに、印刷物の刊行を行った。

① 『宮崎県史料』

昭和49年度から継続している、現在県内唯一の史料刊行事業。古文書を活字化することにより、生涯学習や歴史解明の素材を提供し、県民の財産として将来の世代へ本県の歴史・文化を伝えることを目的として行っている。

平成26年度は『佐土原藩嶋津家江戸日記（十六）』を刊行した。

② 文化講座研究紀要

本館で実施した宮崎県文化講座の発表内容を論文として公表し、講座の内容と研究の成果を広く公開することにより、本県の文化向上と生涯学習の充実を図ることを目的として刊行している。

平成26年度は『宮崎県文化講座研究紀要 第41輯』を刊行した。

(9) ホームページ活用事業

県内全域をサービスエリアとする県立図書館として、県内均質のサービス向上を図るとともに、高度情報化社会に対応した図書館づくりを進めるため、図書館情報や資料情報、蔵書検索システム等を提供している。

- ・ 総合利用案内、行事の案内と紹介、郷土資料や宮崎の偉人紹介
- ・ 県立図書館蔵書検索及び県内公共図書館等の横断検索
- ・ パスファインダー（調査の内容や目的に応じた資料・情報の紹介）
- ・ Eメールによるレファレンス
- ・ インターネットからの予約申し込み

〈パソコン用トップページアクセス件数の推移〉

単位（件）

| 年 度 | 20※ | 21※ | 22 | 23 | 24 | 25 | 26※ |
|-----|---------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 件 数 | 135,593 | 97,608 | 114,549 | 128,534 | 102,916 | 135,346 | 119,867 |

※ 平成20年度のアクセス件数は、システム入れ替えのため、平成20年4月～平成21年1月末のみ

※ 平成21年度(システム入れ替え)以降は、プログラムの変更により計数方法が異なる。

※ 平成26年度のアクセス件数は、システム入れ替えのため、平成27年2月中旬～平成27年3月中旬の間は件数に反映されていない。

(10) 体験学習・施設見学

図書館の業務や役割を理解し、図書館の活用を推進することを目的に、施設見学等を積極的に受け入れている。また、図書館業務を体験することにより、仕事の意義や大切さを知るとともに将来の進路選択に役立つよう、体験学習を積極的に支援している。

〈図書館体験学習〉（施設見学を含む）

単位（団体・人）

| 種 別 | 団体数 | 延人数 | 備 考 |
|---------|-----|-------|--|
| 幼稚園・保育所 | 6 | 220 | |
| 小 学 校 | 18 | 917 | |
| 中 学 校 | 7 | 187 | 体験学習 6校 20名 |
| 高 等 学 校 | 2 | 85 | 体験学習 1校 3名 |
| 特別支援学校 | 4 | 57 | |
| 大 学 | 5 | 10 | 司書実習 2校 7名 インターンシップ ^o 3校 3名 |
| そ の 他 | 2 | 19 | |
| 計 | 44 | 1,495 | |

(11) 「かば先生文庫」

平成24年10月に亡くなられた宮崎市内の佐藤小児科医院 故佐藤雄一院長の御遺族から永年小児医療に力を注いできた院長の意思を継ぎ県内の子どもたちに役立てほしいとの趣旨で、10年間で約3,000冊の児童図書の寄贈申出があり、亡くなられた先生の愛称にちなんで「かば先生文庫」として創設し、児童図書室と移動図書館車「やまびこ」内に「かば先生」コーナーを設けた。

〈利用開始までの経緯〉

- ・ 平成24年12月11日 御遺族からの「絵本贈呈式」の開催 1階ロビー
- ・ 平成25年 2月14日 児童図書室内「かば先生」コーナー用書棚の増設
- ・ 平成25年 4月29日 子どもの読書週間内で「かば先生」コーナーの開設式の開催（利用開始） 1階ロビー
- ・ 「かば先生文庫」整備数（平成27年3月31日現在）
1,249冊（内訳 児童図書室 509冊、BM書庫 740冊）

(12) 講演会等の共催

県民の生涯学習に資する活動を行っている団体等との共催により講演会等を実施した。

① 「みやざき自然塾コロキウム」

主催：NPO 法人みやざき自然塾

内容：自然理解及び自然環境保全の啓発活動の一環として、定期的な学術・文化講演会等を開催。（会場：視聴覚室）

| | 期日 | 演題 | 講師 | 参加数 |
|---|---------------------|---|---|-----|
| 1 | 5月17日(土) (第13回) | 「童謡で自然に伝えたい日本の神話 「神芝居」4部作」 | 湯川 英男 氏 (宮崎市神話・観光ボ ランティア協議会副 会長) | 23 |
| 2 | 7月19日(土) (第14回) | 「宮崎の気象環境」 —農業生産と気候温暖化との関係を 中心に— | 内嶋 善兵衛 氏 (元宮崎公立大学長) | 45 |
| 3 | 10月4日(土) (第15回) | 「自然とひととの共生を考える —放射線細胞分子生物学の立場か ら—」 | 八木 孝司 氏 (大阪府立大学教授) | 25 |
| 4 | 11月29日(土) (第16回) | 「九州から発信する研究と自然「植物 色素研究会」の回顧と展望」 —植物色素アントシアン研究の展開 — | 吉玉 国二郎 氏 (熊本大学名誉教授) | 19 |

② わくわく文芸講座

主催：宮崎県教職員互助会

内容：教職員等だけでなく、広く一般県民も対象とした文化芸術振興事業等の公益事業の一環として開催（会場：視聴覚室、研修ホール、研修室）

| 期日 | 区分 | 内容 | 講師 | 参加者 |
|--------------|----------------------|-----------------------------------|--------------------------------|-----|
| 9月23日 (火) | 全体会 【講演】 | 演題 「現代の小説、その作家たち を育てた子どもの本」 | 尾崎 真理子 氏 (読売新聞東京本社 編集委員) | 98 |
| | 第1分科会 【小説・文芸評論】 | ○テーマ 「実話と虚構の間」 | 鶴ヶ野 勉 氏 | 17 |
| | 第2分科会 【エッセー・詩・童話】 | ○テーマ 「自分を書く、生活を書く」 | 藤崎 正二 氏 | 10 |
| | 第3分科会 【短歌】 | ○テーマ 「宮崎の歌人松田松雄の歌 を味わう」 | 東口 誠 氏 | 17 |
| | 第4分科会 【俳句】 | ○テーマ 「俳句に季語は必要か？」 | 渡部 昭波 氏 | 8 |

3 各種協議会等

(1) 県立図書館協議会

図書館協議会は、図書館法（昭和 25 年法律第 118 号）第 14 条に基づき条例により設置

※ 図書館運営に関し館長の諮問に応じ、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関

① 委員（任期 平成 26 年 7 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日）

| 区分 | 所属・職名 | 氏名 | 区分 | 所属・職名 | 氏名 |
|--------------|--------------|--------|--------------|----------------------|-------|
| 学校教育関係者 | 宮崎県立高鍋高等学校教諭 | 川邊 英樹 | 家庭教育向上活動を行う者 | 宮崎県高等学校 P T A 連合会副会長 | 中西 礼子 |
| 〃 | 宮崎市立広瀬西小学校長 | 志野崎 陽子 | 〃 | 木城えほんの郷ブックアドバイザー | 宮田 香子 |
| 社会教育関係者 | 高原町教育委員会教育長 | 江田 正和 | 学識経験者 | (公財)宮崎県産業振興機構 副理事長 | 緒方 哲 |
| 〃 | 宮崎大学准教授 | 根岸 裕孝 | 〃 | 宮崎日日新聞社文化部長 | 中川 美香 |
| 家庭教育向上活動を行う者 | 専業主婦（公募委員） | 山崎 知佳 | 〃 | N P O 法人みやざき自然塾 理事長 | 足立 泰二 |

※ 所属・職名については、平成 26 年 7 月 1 日現在

② 前年度の開催状況

| 開催年月日 | 協議事項 |
|------------------|--|
| 平成 26 年 8 月 20 日 | ア 県立図書館の現状及び運営方針について イ 平成 26 年度事業計画について ウ 平成 26 年度新規事業について エ 平成 26 年度資料購入費削減への対応等について |
| 平成 27 年 3 月 13 日 | ア 平成 26 年度の課題への対応状況及び新たな取組について イ 伊藤名誉館長の活動状況について |

(2) 宮崎県公共図書館連絡協議会

宮崎県公共図書館連絡協議会は、県内の公共図書館及び公民館等図書室等の相互の連絡を密にし、図書館事業の進展を図る目的をもって昭和33年に発足。昭和48年には全市町村が加入し、県内の読書活動を推進する大きな組織として発展している。

平成26年度は、下記のと通りの事業を実施した。

① 役員名簿（平成27年度）

| 役名 | 職名 | 氏名 | 備考 |
|-----|-----------|--------|----|
| 会長 | 宮崎県立図書館長 | 福田 裕幸 | |
| 副会長 | 都城市立図書館長 | 新甫 隆 | |
| 〃 | 椎葉村民図書室長 | 甲斐 眞后 | |
| 監事 | 高千穂町立図書館長 | 黒木 康雄 | |
| 〃 | 三股町立図書館長 | 宮内 浩二郎 | |
| 顧問 | 宮崎県市長会長 | 戸敷 正 | |
| 〃 | 宮崎県町村会長 | 椎葉 晃充 | |

② 事業実績
〈会議〉

| 期日 | 会場 | 議題 |
|-------------------|-------|--|
| 平成26年 5月26日(月) | 県立図書館 | <p>I 総会</p> <p>1 平成25年度事業実績及び収支決算報告</p> <p>2 平成26年度事業計画案及び収支予算案</p> <p>3 平成26年度役員選出</p> <p>4 協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寄贈図書の受入基準について ・「雑誌スポンサー制度」の導入について ・県立図書館の遠隔地返却サービスについて <p>5 表彰式</p> <p>II 研修会</p> <p>1 講演 「子ども読書推進活動から学んできたこと －読書と図書館の可能性－」 講師 竹内 力 氏（宮崎大学大学院教育学研究科教職実践 開発専攻 准教授）</p> <p>2 事務連絡</p> <p>(1) 県立図書館各担当</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立図書館利用の手引きの説明 ・宮崎県公共図書館等雑誌目録（分担保存・所蔵一覧）の取扱いについて <p>(2) 環境情報センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出前講座の紹介等 <p>(3) 畜産振興課</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口蹄疫に関する防疫と再生・復興パネル等の県内巡回について |
| 平成27年 3月9日(月) | 県立図書館 | <p>中心館会議</p> <p>1 平成26年度各支部の事業執行状況について</p> <p>2 平成27年度に向けて</p> |

<研 修>

| 期 日 | 会 場 | 内 容 |
|--|-------|---|
| 平成26年 7月1日(月) | 県立図書館 | 新任職員研修会(講師等はいずれも県立図書館職員) ・説 明 「図書館ネットワークの活用法について」 ・講 義 「資料の収集等について」 ・講 義 「著作権について」 ・ワークショップ「図書館サービスの現状・課題と展望について」 |
| 平成26年 9月1日(月) 9月1日(月) 9月8日(月) 9月22日(月) 10月20日(月) 11月17日(月) | 県立図書館 | 職員研修会 ・講 義「児童室の運営」 講 師 下吹越かおる 氏(指宿市立指宿図書館長) ・講 義「乳幼児サービス」 講 師 足立 茂美 氏(鳥取県境港市大学講師) ・講 義「公共図書館における蔵書構成と選書」 講 師 島 弘 氏(元福生市立図書館長) ・講 義「児童レファレンス」 講 師 杉山 きく子 氏(元東京都多摩図書館町) ・講 義「公共図書館と学校図書館の連携」 講 師 中山 美由紀 氏(東京学芸大付属小学校司書) ・講 義「ヤングアダルトサービス」 講 師 川崎 彩子 |
| 平成26年 12月15日(月) 12月16日(火) | 県立図書館 | 専門研修会 ・講 義 「障がい者サービスの考え方と基本的なサービス、今できることから始めよう」 講 師 佐藤 聖一 氏(埼玉県立久喜図書館員) ・講 義 「障がいをもつ子ども達、高齢で図書館利用に障がいのある人へのサービス」 講 師 佐藤 聖一 氏(埼玉県立久喜図書館員) |

<県外研修派遣>

5名

<図書館アドバイザー派遣>

3館

③ 平成26年度総会表彰者名簿

読書普及優良団体・個人

| 読書団体名 | 代表者名 |
|-------------------|-------|
| さどわら語りの会(宮崎市佐土原町) | 齋藤 正留 |
| まほうのつえ(延岡市) | 野田 一穂 |

優良職員

| 所 属 | 職 名 | 氏 名 |
|---------|------|-------|
| 三股町立図書館 | 課長補佐 | 井上 千里 |

(3) 宮崎県地方史研究連絡協議会

この会は、昭和48年11月10日に県内地方史の研究グループ・史談会、また郷土に関心をもつ個人を会員とし、相互の情報交換・研究発表を行い、県内の郷土史研究を進める目的で発足した。現在まで郷土史に関する情報交換・研究に尽力している。

① 事業実績

〈役員会〉 平成26年5月22日(木) 会場：県立図書館研修室
役員会では、総会に諮る決算・予算、事業計画について審議が行われた。

〈総会・研究発表会〉 平成26年6月26日(火) 会場：県立図書館研修ホールほか
役員会で協議した提案事項について審議が行われ、すべての議案が承認された。また、平成27年度の秋季研究発表大会の担当を、日南地区の日南郷土史会に決定した。
総会に引き続き行われた研究発表会は、宮崎考古学会の日高優子氏を講師に招き、「遺跡から見た縄文時代の生業 ― 宮崎平野を中心に ―」と題して話をいただいた。

〈秋季研究発表大会〉 高鍋大会
平成26年10月23日(木)に高鍋町で実施。18団体155名の参加者であった。
内容 午前：高鍋城跡・高鍋秋月家墓地ほかの視察
午後：研究発表 テーマ「高鍋藩の歴史」 講師：飛田博温氏(高鍋史友会会長)

〈その他〉
「地方史みやざき 第59号」の発行

② 役員及び加入団体

〈役員〉 任期：平成26年6月～平成28年6月
会長 飛田博温(高鍋史友会)
副会長 日野佐八郎(延岡史談会)、橋本孝則(都城史談会)
監事 原口勝(佐土原地区郷土史同好会)、湯浅倉平(個人理事)
地区理事 柏田公和(日向市史談会)、牧 貴(日向郷土文化研究所)
亀澤轟幸(えびの市史談会)、本山隆義(北郷町史談会)
吉田美代治(串間史談会)
顧問 杉尾良也(宮崎県地方史研究会)
事務局 宮崎県立図書館内

<加入団体>

(平成27年3月31日現在)

| 名 称 | 代 表 者 | 所 在 | 名 称 | 代 表 者 | 所 在 |
|---------------|-------|--------------|------------------|-------|--------------|
| 延岡史談会 | 日野佐八郎 | 延岡市 | 宮崎県埋蔵文化財 センター | 岩切 隆志 | 宮崎市 |
| 椎葉史談会 | 黒木 勝実 | 椎葉村 | 日向郷土文化研究所 | 牧 貴 | 宮崎市 |
| 日向市史談会 | 柏田 公和 | 日向市 教育委員会 | 佐土原地区 郷土史同好会 | 原口 勝 | 宮崎市 |
| 木城史友会 | 原 朋輝 | 木城町 | えびの市史談会 | 亀澤 轟幸 | えびの市 |
| 高鍋史友会 | 飛田 博温 | 高鍋町 | 小林史談会 | 齋藤 勉 | 小林市 |
| 宮崎考古学会 | 岩永 哲夫 | 宮崎市 | 都城史談会 | 橋本 孝則 | 都城市 |
| 宮崎県 地方史研究会 | 杉尾 良也 | 宮崎市 | 南九州文化研究会 | 山下 博明 | 都城市 |
| 宮崎県総合博物館 | 富高 敏明 | 宮崎市 | 日南郷土史会 | 石川 正男 | 日南市 |
| 宮崎県民俗学会 | 原田 解 | 宮崎市 | 串間史談会 | 吉田美代治 | 串間市 教育委員会 |
| 大淀川史談会 | 佐原 正寛 | 宮崎市 | 北郷町史談会 | 本山 隆義 | 日南市 |

○団体会員：20団体 個人会員：7名

(4) 平成27年度 宮崎県立図書館資料推薦委員

| 番号 | 推薦分野 | 氏名 | 所属等 | 委員種類 |
|----|--------------|--------|-----------------|-------|
| 1 | 哲学 | 柏葉 武秀 | 宮崎大学教育文化学部准教授 | 個人委員 |
| 2 | 歴史学(古代史、中世史) | 永井 哲雄 | 元県史編さん室長 | 個人委員 |
| 3 | 歴史学(近世史) | 大賀 郁夫 | 宮崎公立大学教授 | 個人委員 |
| 4 | 歴史学(西洋史) | 中堀 博司 | 宮崎大学教育文化学部准教授 | 個人委員 |
| 5 | 自然科学 | 木下 統 | 宮崎大学農学部准教授 | 個人委員 |
| 6 | 社会科学 | 久保 和華 | 宮崎公立大学准教授 | 個人委員 |
| 7 | 語学(英語) | キム・ヘイン | オールみやざき営業課国際交流員 | 個人委員 |
| 8 | 〃(韓国語) | 李 善愛 | 宮崎公立大学教授 | 個人委員 |
| 9 | 〃(中国語) | 田宮 昌子 | 宮崎公立大学准教授 | 個人委員 |
| 10 | 〃(中国語) | 園田 美伽 | 宮崎公立大学等非常勤講師 | 個人委員 |
| 11 | 〃(外国語一般) | 橋口 貴至 | 宮崎県国際交流協会常務理事 | 個人委員 |
| 12 | 文学 | 大津 貞子 | 宮崎児童文学まりの会会長 | 個人委員 |
| 13 | 図書館学 | 佐藤 由紀枝 | 宮崎学園短期大学非常勤講師 | 個人委員 |
| 14 | 自然科学・歴史 | 富高 敏明 | 県総合博物館長 | あて職委員 |
| 15 | 美術 | 渡辺 義人 | 県立美術館長 | あて職委員 |
| 16 | 行政 | 野間 純利 | 産業振興課長 | あて職委員 |
| 17 | 教育 | 今村 卓也 | 教育研修センター所長 | あて職委員 |
| 18 | 産 業(フードビジネス) | 兒玉 洋一 | 宮崎県産業振興機構経営情報課長 | あて職委員 |
| 19 | 健康 | 和田 陽市 | 都城保健所長兼小林保健所長 | あて職委員 |
| 20 | 衛生・環境 | 濱田 洋彦 | 衛生環境研究所長 | あて職委員 |
| 21 | 工 学 | 富山 幸子 | 工業技術センター所長 | あて職委員 |
| 22 | 土木・建築 | 木下 啓二 | 技術企画課長 | あて職委員 |
| 23 | 農 業 | 山内 年 | 総合農業試験場長 | あて職委員 |
| 24 | 水 産 | 神田 美喜夫 | 水産試験場長 | あて職委員 |
| 25 | 畜 産 | 西元 俊文 | 畜産試験場長 | あて職委員 |
| 26 | 林 業 | 那須 幸義 | 林業技術センター所長 | あて職委員 |
| 27 | 体 育 | 向井 大蔵 | スポーツ指導センター所長 | あて職委員 |

【 参考資料 】

1 沿 革

(1) 県立図書館のあゆみ

| 年 月 | 図 書 館 の 歩 み |
|-------------|---|
| 明治 35 年 5 月 | 私立日州教育会附属図書館を県に移管して創立。蔵書 2,300 冊、建物延 155.10 m ² (47 坪)。 |
| 大正 4 年 11 月 | 御大典記念事業として工費 15,000 円新館建設。 |
| 昭和 24 年 5 月 | 工費 10,115,000 円で増改築。 |
| 昭和 26 年 8 月 | 宮崎県立図書館協議会発足。 |
| 昭和 29 年 1 月 | 自動車文庫「やまびこ」開設、県内巡回開始。 |
| 昭和 30 年 4 月 | 佐土原藩嶋津家日記の翻訳開始。 |
| 昭和 33 年 4 月 | 県内公共図書館連絡協議会・県内公共図書館 7 館で発足。 |
| 昭和 34 年 4 月 | 近隣の町村会館から出火、類焼のため建物 1,900.80 m ² (576 坪)、蔵書約 15,000 冊、フィルム 650 本、レコード 2,200 枚、美術品、庁用器具等焼失。 |
| 昭和 36 年 4 月 | 総工費 100,280,000 円 (付帯含む。) で新館完成。鉄筋コンクリート 3 階建、延面積 3,245 m ² (986 坪)。 |
| 7 月 | 開 館 |
| 9 月 | 「やまびこ」2 号車運行開始。 |
| 昭和 37 年 4 月 | 5 ヶ年計画で P T A 母親文庫を開設。 |
| 昭和 40 年 1 月 | 宮崎県郷土史料総合目録を刊行。 |
| 昭和 41 年 4 月 | 3 ヶ年計画で行政資料所在目録調査開始。 |
| 昭和 42 年 5 月 | 複写サービス開始。 |
| 昭和 43 年 4 月 | 10 年計画で内藤家文書 (明治大学所蔵) のマイクロ撮影開始。 |
| 6 月 | 3 ヶ年計画で 3 級地以上の「へき地校」に「へき地仲よし子ども図書館」の設置開始。 |
| 8 月 | 「やまびこ」3 号車運行開始。 |
| 昭和 44 年 1 月 | 宮崎県行政資料所在目録刊行。 |
| 昭和 45 年 4 月 | 5 ヶ年計画で蔵書目録刊行事業開始。 内藤家文書 (マイクロ・フィルム) の翻訳開始。 |
| 7 月 | 閲覧室冷房工事完了。 |
| 昭和 46 年 3 月 | 蔵書目録第 1 巻 (総記、哲学、歴史編) 刊行。 |
| 昭和 47 年 3 月 | 蔵書目録第 2 巻 (社会科学編) 刊行。 |
| 7 月 | 開架室の増設 (1 万冊を 2 万冊へ)。 |
| 9 月 | 県内公共図書館連絡協議会へ 21 市町村の加入。 |
| 昭和 48 年 3 月 | 蔵書目録第 3 巻 (自然科学、工学、工業、産業) 刊行。 |
| 4 月 | 自動車文庫による配本を 3 ヶ年計画で拠点サービス方式に切り換えることにし当年度に 22 町村が完了。 宮崎県史料刊行事業開始。 |
| 7 月 | 県内公共図書館連絡協議会へ全市町村加入。 小中学生に対する館外貸出制度新設。 |
| 11 月 | 宮崎県地方史研究連絡協議会を結成、研究大会開催。 |
| 昭和 49 年 1 月 | 購入雑誌を 146 種類 (従来 63 種類) に増加。 |

| 年 月 | 図 書 館 の 歩 み |
|-------------|--|
| 昭和 49 年 3 月 | 蔵書目録第 4 巻（芸術、語学、文学編）刊行。 |
| 4 月 | 機構改正により、総務課に総務係、調査連絡係。資料課と奉仕課の業務を再編成し館内奉仕課とし奉仕係、相談係、館外奉仕課に地方奉仕係、児童奉仕係を設け、史料刊行事業を推進するため史料室を独立した。 古文書解読研究会（館内職員）発足。 郷土文化講座（4 講座）を開催。 県内の読書推進に寄与することを目的に 10 冊文庫を設置。 拠点サービス方式により市町村の自主的なサービス網の拡大のため特別貸出制度開設。 |
| 11 月 | 全国公共図書館整理部門研究集会（27 日～29 日 中小企業センターほか）を開催。 |
| 昭和 50 年 3 月 | 宮崎県地方史研究紀要第 1 輯刊行。 宮崎県史料の刊行開始。 |
| 4 月 | 市町立図書館の文化活動をすすめる一助として地方文化講座を開設。延岡・都城・小林の 3 地区で開催。 へき地の小中学生を対象に「へき地仲よし子ども大会」を開催。 |
| 昭和 51 年 1 月 | 郷土文化講座（4 講座）に自然科学講座を加える。 |
| 3 月 | 宮崎県地方史研究紀要第 2 輯刊行。 蔵書目録第 5 巻（昭和 48 年度までの補遺）刊行。 |
| 昭和 52 年 3 月 | 宮崎県地方史研究紀要第 3 輯刊行。 |
| 4 月 | 重要貴重図書購入 5 ヶ年計画を立案、実施。 |
| 8 月 | 「やまびこ」4 号車運行開始。 |
| 10 月 | 蔵書目録第 6 巻（昭和 49 年度増加目録）刊行。 |
| 昭和 53 年 1 月 | 宮崎県地方史研究紀要第 4 輯刊行。 |
| 3 月 | 蔵書目録第 7 巻（昭和 50 年度・51 年度増加目録）刊行。 |
| 昭和 54 年 3 月 | 宮崎県地方史研究紀要第 5 輯刊行。 |
| 4 月 | N. D. C8 版・N. C. R 予備版に切換え。 |
| 6 月 | 新収図書目録・県内公共図書館収蔵郷土資料目録刊行開始。 |
| 8 月 | 全館冷房工事完了。 |
| 10 月 | 開架室の増設（2 万冊を 2 万 4 千冊に）。 |
| 昭和 55 年 3 月 | 宮崎県地方史研究紀要第 6 輯刊行。 |
| 6 月 | 児童読書傾向調査実施。 |
| 昭和 56 年 1 月 | 県立図書館基本構想に関する報告書がまとまる。 |
| 3 月 | 宮崎県地方史研究紀要第 7 輯刊行。 |
| 6 月 | 県民読書傾向調査実施。 |
| 昭和 57 年 3 月 | 宮崎県地方史研究紀要第 8 輯刊行。 |
| 9 月 | 県民読書環境整備促進事業実施（12 月まで）。 |
| 12 月 | 西日本子ども文庫寄贈（第 5 回目 200 冊）西日本新聞社。 |
| 昭和 58 年 1 月 | 日曜日開館試行（3 月まで第 2、第 4 日曜日）。 |
| 3 月 | 宮崎県地方史研究紀要第 9 輯刊行。 |

| 年 月 | 図 書 館 の 歩 み |
|--------------|---|
| 昭和 58 年 5 月 | 日曜日開館再試行（3 月まで第 3 日曜日を除くすべての日曜日）。 |
| 9 月 | 宮崎県総合文化公園基本構想検討会議に館長が委員として参画。 |
| 昭和 59 年 3 月 | 上記検討会議が宮崎県総合文化公園基本構想策定に関する意見を提出。 宮崎県地方史研究紀要第 10 輯刊行。 |
| 4 月 | 日曜日開館実施。 |
| 6 月 | 宮崎県立図書館新館建設計画作成委員会設置（2 月まで委員会 11 回を開催）。 |
| 昭和 60 年 1 月 | 宮崎市杉田正臣氏より図書等 9,322 点寄贈（「杉田文庫」創設）。 |
| 3 月 | 宮崎県立図書館新館建設計画作成委員会で新館建設計画書を作成、県教育委員会へ報告。 宮崎県総合文化公園基本構想検討会議が県総合文化公園基本計画公表。 宮崎県地方史研究紀要第 11 輯刊行。 |
| 4 月 | 新館建設準備委員会（3 月まで 5 回開催）及びコンピュータ導入委員会（3 月まで 13 回開催）設置。 |
| 7 月 | 新館建築、設計委託契約（安井・宮崎建築設計共同企業体）。昭和 61 年 3 月 20 日設計完了。 |
| 9 月 | 宮崎市岩切章太郎氏香典返しとして 500 万円寄贈（「岩切文庫」創設）。 |
| 10 月 | 全国公共図書館整理部門研究集会（17 日～18 日ホテルフェニックス）を開催。 |
| 昭和 61 年 3 月 | 宮崎県地方史研究紀要第 12 輯刊行。 宮崎市杉田正臣氏より図書等 2,196 点寄贈（「杉田文庫」へ受入れ）。 |
| 10 月 | 杉田文庫目録（図書の部）刊行。 新館建設工事契約県議会議決。 新館建設工事着工。 |
| 昭和 62 年 3 月 | 宮崎県地方史研究紀要第 13 輯刊行。 杉田文庫目録（遺墨類）刊行。 |
| 12 月 | 新館完成、引渡。 |
| 昭和 63 年 1 月 | 旧館閉鎖。 |
| 2 月 | 新館へ移転開始。 |
| 3 月 | 宮崎県地方史研究紀要第 14 輯刊行。 |
| 4 月 | 機構改革 4 課 8 係。 |
| 5 月 | 新館落成・開館記念式典及び記念行事。 コンピュータ・システム稼働。 財団法人宝くじ協会より移動図書館車寄贈（「やまびこ」5 号車運行開始。）。 安井息軒銅像除幕式。 開館記念 「杉田文庫 稀覯資料展」開催。 「杉田文庫 俳諧資料展」開催。 |
| 7 月 | 図書館ボランティア養成講座開設。 |
| 昭和 63 年 10 月 | 全国図書館大会次期開催誘致表明。 |
| 11 月 | 読書週間記念「杉田作郎展」開催。 |
| 平成元年 2 月 | 全国図書館大会準備会発足。 |

| 年 月 | 図 書 館 の 歩 み |
|---------|---|
| 平成元年 2月 | 全国図書館大会分科会構成検討委員会開催。 ビデオテープ「宮崎県内の若山牧水歌碑そのー1」作成。 |
| 3月 | 宮崎県地方史研究紀要第15輯刊行。 |
| 4月 | 平成元年度全国図書館大会第1回実行委員会開催。 |
| 5月 | 新館開館1周年記念「よい絵本展」「緑陰映写会」「外国図書館展」「稀覯資料特別展」開催。 |
| 7月 | 紀宮様（清子内親王殿下）本館御視察。 |
| 10月 | 平成元年度全国図書館大会第2回実行委員会開催。 平成元年度全国図書館大会（25日～27日サンホテルフェニックス外）開催。 |
| 11月 | 日本図書館協会百年史県内編集会議。 |
| 平成2年 1月 | 新館の入館者100万人を突破。 |
| 2月 | 児童図書館研究会宮崎学習会開催（延岡ロイヤルホテル）。 |
| 3月 | 平成元年度全国図書館大会第3回実行委員会開催。 宮崎県地方史研究紀要第16輯刊行。 ビデオテープ「宮崎県内の若山牧水歌碑そのー2」作成。 |
| 7月 | 第1回緑陰ビデオフォーラム開催。 |
| 11月 | 九州各県及び政令指定都市立図書館郷土資料部門研究集会（29日～30日みやざき会館）開催。 |
| 平成3年 1月 | 「瑛九作品展」開催。 |
| 3月 | 図書館紹介ビデオ作成。 宮崎県地方史研究紀要第17輯刊行。 「嶠南日誌」1巻の発行（3巻で終刊）。 |
| 5月 | 九州各県及び政令指定都市立図書館長会議（28日～29日みやざき会館）開催。 |
| 平成4年 3月 | 県立図書館コンピュータシステム一部開発（蔵書目録・主題検索）。 宮崎県地方史研究紀要第18輯刊行。 |
| 6月 | 「杉田文庫 資料展」開催。 |
| 9月 | 第1回宮崎県図書館ネットワーク検討委員会開催。 |
| 10月 | 宮崎県立図書館創立90周年記念「文化講演会」開催。 |
| 平成5年 2月 | 九州地区公共図書館ゼミナール開催。 |
| 3月 | 宮崎県図書館ネットワーク大綱、宮崎県図書館ネットワーク実施要綱制定。 県立図書館コンピュータシステム一部開発（利用者開放端末・ネットワークシステム）。 宮崎県地方史研究紀要第19輯刊行。 |
| 4月 | コンピュータ新システムへ移行（MILAI II）。 |
| 6月 | 「杉田文庫 常設展」開催。 |
| 7月 | 宮崎県立図書館コンピュータネットワークシステム（通称Myline）運用開始（当初5市町村加入）。 |
| 平成5年 7月 | 宮崎県立図書館協力連絡車運行開始。 |
| 10月 | 「瑛九作品展」開催。 |
| 平成6年 1月 | 「杉田文庫 常設展」開催。 |
| 3月 | 図書館利用案内ビデオ「本・出会い」作成。 |

| 年 月 | 図 書 館 の 歩 み |
|---------|--|
| 平成6年3月 | 宮崎県地方史研究紀要第20輯刊行。 「内藤充真院道中記」刊行。 |
| 6月 | 「杉田作郎と50名の俳人たち」開催。 |
| 9月 | 九州各県及び政令指定都市立図書館総務・情報部門担当者会議開催。 |
| 10月 | 「杉田文庫 はるかなる芭蕉展」開催。 |
| 平成7年3月 | 宮崎県地方史研究紀要第21輯刊行。 「佐土原藩・唐船漂着記」刊行。 図書館利用案内ビデオ「本のかげ橋」制作。 県立図書館ネットワークシステムへ20市町村加入済。 |
| 10月 | 宮崎県総合文化公園グランドオープン記念事業「21世紀の子どもたちに伝えるみやざきの本100冊展」開催。 「芥川賞・直木賞受賞作品と作家肖像展」開催。真筆特別展「杉田文庫の世界」開催。 |
| 12月 | 「21世紀の子どもたちに伝えるみやざきの本100冊の本」刊行。 |
| 平成8年3月 | 宮崎県地方史研究紀要第22輯刊行。 「佐土原藩・日向諸藩騒動記」刊行。 |
| 4月 | 機構改革4課7係。 ビデオテープ「目で見るみやざき100冊の本」、カセットテープ「耳で聞く100冊の本」作成。 |
| 平成9年1月 | 「杉田文庫公開展」開催。 |
| 3月 | 宮崎県地方史研究紀要第23輯刊行。 「佐土原藩譜」刊行。 瑛九絵画作品等86点を県立美術館へ移管。 |
| 6月 | 図書貸出限度冊数3冊を5冊に、児童図書室の平日の開館時間を午前9時に変更。 |
| 10月 | 特別展「サミット新聞報道展」を開催。 特別展「文学賞受賞作品展」、「牧水賞・牧水作品展」開催。 |
| 11月 | 初めての屋外弦楽・フルートコンサートを実施。 |
| 平成10年1月 | 「城ヶ崎俳壇・作郎の周辺」開催。 |
| 3月 | 宮崎県地方史研究紀要第24輯刊行。 「佐土原藩譜（二）」刊行。 マイライン全市町村接続。 |
| 4月 | 新コンピュータシステム「iLiswing」の稼働。 CD-ROM設置。 |
| 6月 | 「子どもの心を育てる図書館活動推進事業」により、図書館と学校との融合の在り方について研究開発を行う（平成10年～11年）。 |
| 8月 | 美術館、芸術劇場と初の共同企画事業 特別展 「華麗なるハプスブルク家ゆかりの図書展」開催。 |
| 10月 | 図書館づくりフォーラム開催。 特別展「郷土の文学・受賞作家作品展」開催。 |
| 11月 | 「図書館フェスタ」開催。 |

| 年 月 | 図 書 館 の 歩 み |
|-------------|---|
| 平成 11 年 1 月 | 「杉田作郎品展」開催。 |
| 3 月 | 宮崎市平嶋周次郎氏香典返しとして 30 万円寄贈（「平嶋文庫」創設）。 宮崎県地方史研究紀要第 25 輯刊行。 「佐土原藩譜（三）」刊行。 |
| 6 月 | 館蔵貴重資料展「20 世紀の初等教育を支えた教科書展」開催。 |
| 7 月 | 美術館との共同事業特別展「風の記憶 安野 光雄ポスターと図書展」開催。 |
| 平成 12 年 1 月 | 「杉田文庫近代文学展」開催。 |
| 4 月 | インターネットによるホームページ開設。 |
| 6 月 | サミット宮崎外相会合記念特別展「サミット図書展」開催。 |
| 9 月 | 宮崎県地方史研究紀要第 26 輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記（一）刊行。 |
| 10 月 | 全国公共図書館参考事務研究集会開催。 |
| 平成 13 年 3 月 | 宮崎県地方史研究紀要第 27 輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記（二）刊行。 |
| 4 月 | 「みどりの図書館づくり」事業発足 |
| 11 月 | 「みどりの図書館フェスタ」開催。 |
| 平成 14 年 1 月 | 読み聞かせ研修会。 |
| 2 月 | 図書館地区別研修（九州・沖縄地区）。 |
| 3 月 | 宮崎県地方史研究紀要第 28 輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記（三）刊行。 |
| 10 月 | 図書館創立 100 周年記念事業を開催。 |
| 11 月 | 100 周年記念式典。 |
| 平成 15 年 2 月 | 九州各県及び政令指定都市立図書館奉仕部門担当者会議開催。 |
| 3 月 | 「100 年のあゆみ」刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記（四）刊行。 宮崎県地方史研究紀要第 29 輯刊行。 |
| 4 月 | 新コンピュータシステム「iLiswing21/UX」の稼働。 県内図書館横断検索システム導入（4 館）。 |
| 7 月 | 国立国会図書館総合目録ネットワークへの参画。 パソコン 2 台でのインターネット閲覧サービス開始。 |
| 平成 16 年 3 月 | 宮崎県地方史研究紀要第 30 輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記（五）刊行。 |
| 4 月 | 組織改正、視聴覚係を読書推進係に変更。 持ち込みパソコンでのインターネット閲覧サービス開始（7 席）。 |
| 6 月 | 「ビジネス情報コーナー」の開設。 |
| 10 月 | 九州各県及び政令指定都市立図書館総合・経営部門担当者会議開催。 |
| 平成 17 年 3 月 | 宮崎県地方史研究紀要第 31 輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記（六）刊行。 |

| 年 月 | 図 書 館 の 歩 み |
|-------------|--|
| 平成 17 年 4 月 | 祝日開館試行開始。 |
| 5 月 | 入館者 1,000 万人突破。 |
| 6 月 | 閲覧室内学習室改装「郷土資料室」の新設。 |
| 10 月 | 「みどりの図書館フェスタ」開催。 図書館利用講座開始。 |
| 12 月 | 6 代目移動図書館車「やまびこ」引継。 |
| 平成 18 年 1 月 | ビジネス相談窓口の共同設置開始。 |
| 2 月 | 移動図書館車「やまびこ」養護学校訪問開始。 |
| 3 月 | 宮崎県地方史研究紀要第 32 輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記（七）刊行。 |
| 4 月 | 2 課 7 担当制に組織改正。 |
| 7 月 | 宮崎県環境情報センターオープン。 |
| 11 月 | 「みどりの図書館フェスタ」開催。 |
| 12 月 | 図書館サービス計画ワークショップ開催。 |
| 平成 19 年 1 月 | 図書館フォーラム開催。 |
| 2 月 | 閲覧室内改装ロッカー室廃止、「環境情報センター」、「新聞・AVコーナー」移動。 |
| 3 月 | ビジネス支援フォーラム開催。 身障者用駐車場屋根工事完成。 宮崎県地方史研究紀要第 33 輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記（八）刊行。 |
| 4 月 | ホームページにみやざき本のページ開始。 |
| 11 月 | 「みどりの図書館フェスタ」開催。 |
| 12 月 | 「みやざき発 Live! Library～地域づくりと図書館のミッション」開催。 |
| 平成 20 年 2 月 | 図書館サイン見直し。 健康情報コーナー設置。 「学校図書館運営のてびき」発行。 |
| 3 月 | 宮崎県文化講座研究紀要第 34 輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記（九）刊行。 |
| 4 月 | 2 課 6 担当制に組織改正。 |
| 11 月 | 「みどりの図書館フェスタ」開催。 |
| 平成 21 年 2 月 | 「子育て支援コーナー」の開設。 |
| 3 月 | 宮崎県文化講座研究紀要第 35 輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記（十）刊行。 |
| 4 月 | 新コンピュータシステム「iLiswing21/UX+」の稼働。 |
| 11 月 | 「みどりの図書館フェスタ」開催。 |
| 平成 22 年 3 月 | 「アメリカンシェルフ」オープン。 宮崎県文化講座研究紀要第 36 輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記（十一）刊行。 |

| 年 月 | 図 書 館 の 歩 み |
|-------------|--|
| 平成 22 年 4 月 | 県産業支援財団、県商工会議所連合会、日本政策金融公庫宮崎支店（国民生活事業）、県立図書館の四者で、ビジネス支援に関する覚書を締結。 |
| 6 月 | 口蹄疫拡大防止のため、6 月 12 日から 7 月 26 日の間、休館。 |
| 8 月 | 第 34 回全国高等学校総合文化祭御臨席、秋篠宮・同妃両殿下、佳子内親王殿下本館御視察。 |
| 9 月 | 「親子の絆を深める子育て読書推進事業」移動図書館車「やまびこ」子育て支援センター訪問開始。 |
| 10 月 | 新書庫へ視聴覚演習室改修（収蔵能力 4 万冊増）。 |
| 11 月 | 「みどりの図書館フェスタ」開催。 図書館地区別研修（九州・沖縄地区）開催。 |
| 平成 23 年 3 月 | 児童室内に授乳スペースの設置。 貸出点数を 1 人 5 点から 10 点（児童図書室の資料は 5 点まで）に変更。 宮崎県文化講座研究紀要第 37 輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記（十二）刊行。 県立図書館ブログ開始。 |
| 11 月 | 「みどりの図書館フェスタ」開催。 |
| 平成 24 年 1 月 | ルース駐日アメリカ大使来館、河野知事と英語の絵本の読み聞かせ会開催。 古事記編さん 1300 年記念閲覧室内「古事記・日本書紀」コーナーを設置。 |
| 2 月 | 閲覧室 AV コーナー機器更新・液晶 DVD 対応機器導入。 |
| 3 月 | 話集・音声 CD「みやざきの言の葉」（神話・伝承、民話編）刊行。 宮崎県文化講座研究紀要第 38 輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記（十三）刊行。 |
| 5 月 | 書庫の空調・電気設備改修工事に伴い休館（5 月 21 日から 6 月 8 日まで）。 |
| 7 月 | 子育て相談おはなし会開始。 福岡アメリカンセンターとの共催で伊藤頼子氏特別講演会及び英語の絵本読み聞かせ会開催。 |
| 9 月 | 空調用「冷温水器発生機」更新及び改修に伴い北玄関封鎖（9 月 26 日から 11 月 26 日まで）。 |
| 11 月 | 「みどりの図書館フェスタ」開催。 |
| 12 月 | 宮崎市佐藤雄一氏の御遺族から児童書・絵本の寄贈（10 年間 3, 000 冊）。「かば先生文庫」を創設、贈呈式。 図書館政策フォーラム「図書館はどう使えるか～明日の生きる力と図書館～」開催。 |
| 平成 25 年 2 月 | 児童図書室、移動図書館車「やまびこ」に「かば先生コーナー」の棚整備。 閲覧室内の新聞コーナー、データベース・パソコンコーナーの模様替え。オンラインデータベース用パソコン 2 台増設。マルチメディアデイジー体験コーナー設置。 宮崎県環境情報センターを 1 階閲覧室から 1 階ロビーに移転。 |
| 3 月 | 宮崎県文化講座研究紀要第 39 輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記（十四）刊行。 |
| 4 月 | 歌人 伊藤一彦氏が名誉館長に就任。 子どもの読書週間期間中に「かば先生コーナー」の開設式を開催。 |
| 5 月 | 置県 130 年記念特別展「宮崎県誕生」を開催。 |

| 年 月 | 図 書 館 の 歩 み |
|-------------|---|
| 平成 25 年 4 月 | 伊藤名誉館長就任記念講演会を開催。 |
| 6 月～11 月 | 「次世代につなぐ『みやざきの言の葉』継承事業」(語り部養成講座、巡回パネル展〈以上日南市・西都市〉、子どものための講座〈西都市〉、講演会〈西都市〉)を実施。 |
| 9 月 | 本県出身のノンフィクション作家高山文彦氏を招き、県文化講演会「文学と故郷」を開催。 |
| 11 月 | 「みどりの図書館フェスタ」開催。 |
| 平成 26 年 3 月 | 宮崎県文化講座研究紀要第 40 輯刊行。 |
| | 佐土原藩嶋津家江戸日記(十五)刊行。 |
| 4 月 | 国立国会図書館デジタル化資料送信サービス提供開始。 |
| 5 月 | 在福岡アメリカ領事館首席領事による英語読み聞かせ会開催。 |
| 9 月 | 知事とのふれあいフォーラム開催。 |
| 11 月 | 「みどりの図書館フェスタ」開催。 |
| 平成 27 年 1 月 | 在福岡アメリカ領事館(福岡アメリカンセンター)及び宮崎国際大学との共催による「アメリカンシェルフプロジェクト講演会『マンガを使って英語を教える・学ぶー漫画家が伝授する英語の上達法ー』」開催。 |
| 2 月 | 新県立図書館システム(iLisfiera V3)稼働。 |
| 3 月 | 障がい者サービス開始。 |

(2) 歴代館長名

| 歴代 | 就任年月 | 転退年月 | 氏名 | 備考 | 歴代 | 就任年月 | 転退年月 | 氏名 | 備考 |
|----|-------------|-------------|--------|--------------|----|-------------|-------------|-------|----|
| 初代 | 明治 35. 5 | 明治 35.10 | 沢田 重遠 | 学務課長 兼 | 27 | 昭和 47. 4 | 昭和 48. 3 | 杉田利治 | 専任 |
| 2 | " 36.11 | " 38. 5 | 山内 卯太郎 | 県視学 兼 | 28 | " 48. 4 | " 51. 3 | 藪田 穂 | " |
| 3 | " 38. 6 | " 40. 2 | 小山 季郎 | " | 29 | " 51.4 | " 53. 3 | 日高千文 | " |
| 4 | " 40. 2 | " 42.12 | 石神徳蔵 | " | 30 | " 53. 4 | " 57. 3 | 三宅孝明 | " |
| 5 | " 43. 1 | 大正 2. 6 | 市川 覃 | 学務課長 兼 | 31 | " 57. 4 | " 59. 3 | 比江島重俊 | " |
| 6 | 大正 2. 6 | " 2. 8 | 林 寿夫 | " | 32 | " 59. 4 | 平成 2. 3 | 大坪 學 | " |
| 7 | " 2. 8 | " 3. 8 | 卜部正一 | " | 33 | 平成 2. 4 | " 4. 3 | 新貝晴男 | " |
| 8 | " 3. 8 | " 8. 2 | 山内 卯太郎 | 専任 | 34 | " 4. 4 | " 5. 3 | 久徳菊雄 | " |
| 9 | " 8. 2 | " 11. 3 | 新原俊秀 | " | 35 | " 5. 4 | " 6. 3 | 村岡啓吾 | " |
| 10 | " 11. 4 | " 11. 8 | 天谷 虎之助 | 学務課長 兼 | 36 | " 6. 4 | " 8. 3 | 佐野芳弘 | " |
| 11 | " 11. 9 | " 12.11 | 岡本保三 | " | 37 | " 8. 4 | " 9. 3 | 黒木康博 | " |
| 12 | " 12.12 | " 14. 4 | 小山三郎 | " | 38 | " 9. 4 | " 11. 3 | 安田天祥 | " |
| 13 | " 14. 5 | 昭和 4. 3 | 多胡 全 | 社会教育 主事兼掌 | 39 | " 11. 4 | " 13. 3 | 四元邦和 | " |
| 14 | 昭和 4. 4 | " 4. 6 | 古城 林 | 学務課長 兼 | 40 | " 13. 4 | " 14. 3 | 島内清成 | " |
| 15 | " 4. 7 | " 5.12 | 阿賀 正美 | " | 41 | " 14. 4 | " 15. 3 | 早川 烈 | " |
| 16 | " 5.12 | " 6.12 | 手島 伝 | " | 42 | " 15. 4 | " 15. 8 | 岩崎 武 | " |
| 17 | " 6.12 | " 7. 1 | 中島知道 | " | 43 | " 15. 8 | " 19. 3 | 伊藤惇一 | " |
| 18 | " 7. 2 | " 13. 3 | 若山甲蔵 | 専任 | 44 | " 19. 4 | " 21. 3 | 宮永博美 | " |
| 19 | " 13. 3 | " 16. 3 | 桐山 修 | 専任囑託 | 45 | " 21. 4 | " 22. 3 | 一原則幸 | " |
| 20 | " 16. 3 | " 17. 5 | 山本栄喜 | 社会教育 課長兼掌 | 46 | " 22. 4 | " 23. 3 | 矢野好孝 | " |
| 21 | " 17. 7 | " 20. 3 | 大山俊建 | " | 47 | " 23. 4 | " 24. 3 | 高島俊一 | " |
| 22 | " 20. 4 | " 22. 4 | 日高重孝 | 専任 | 48 | " 24. 4 | " 25. 3 | 甲斐睦教 | " |
| 23 | " 22. 5 | " 32. 9 | 中村地平 | " | 49 | " 25. 4 | " 26. 3 | 坂本義広 | " |
| 24 | " 32.10 | " 46. 3 | 日高一 | " | 50 | " 26. 4 | " 27. 3 | 内栢保博秋 | " |
| 25 | " 46. 4 | " 46. 8 | 穂積正晴 | 教育次長 兼 | 51 | " 27. 4 | | 福田裕幸 | " |
| 26 | " 46. 8 | " 47. 3 | 竹内敬郎 | " | | | | | |

2 県立図書館条例・規則

(1) 県立図書館条例

(昭和25年12月26日 条例第49号)
(最終改正 平成24年 3月 条例第30号)

(設置)

第1条 図書館法(昭和25年法律第118号。以下「法」という。)第10条の規定に基づき、県立図書館(以下「図書館」という。)を設置する。

2 図書館の位置は、宮崎市船塚3丁目210番地1とする。

(県立図書館協議会)

第2条 図書館に法第14条の規定に基づく県立図書館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

2 協議会の委員の定数は、10人以内とする。

3 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、県教育委員会が任命し、又は委嘱する。

4 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

5 委員は、再任されることができる。

6 協議会の会議は、図書館長が招集する。

(委任)

第3条 この条例の施行に関し必要な事項は、県教育委員会が定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行し、昭和25年7月30日から適用する。但し、第2条から第7条までの規定は、昭和26年4月1日から施行する。

附 則 (昭和31年4月13日条例第21号抄)

1 この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (昭和39年4月1日条例第36号抄)

1 この条例は、昭和39年4月1日から施行する。

附 則 (昭和41年7月30日条例第26号)

この条例は、昭和41年8月1日から施行する。

附 則 (昭和62年12月18日条例第29号)

この条例は、昭和63年2月1日から施行する。

附 則 (平成24年3月29日条例第30号)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

(2) 県立図書館管理規則

(昭和63年4月1日 宮崎県教育委員会規則第 3号)
(最終改正 平成23年7月 宮崎県教育委員会規則第 4号)

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この規則は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第33条第1項及び県立図書館条例(昭和25年宮崎県条例第49号)第6条の規定に基づき、県立図書館(以下「図書館」という。)の管理運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この規則において「図書館資料」とは、図書館法(昭和25年法律第118号)第3条第1号に規定する図書館資料をいう。

第2章 組織及び職制

第1節 組織

(課の設置)

第3条 図書館に、次の課を置く。

総務・企画課

情報提供課

(総務・企画課)

第4条 総務・企画課の分掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 図書館の事業の総合企画及び総合調整に関すること。
- (2) 職員の人事、給与及び服務に関すること。
- (3) 予算の執行及び決算に関すること。
- (4) 文書の收受、発送及び保存に関すること。
- (5) 公印の管守に関すること。
- (6) 施設及び設備の維持管理に関すること。
- (7) 図書館情報システムの運営管理に関すること。
- (8) 読書活動の普及及び読書団体の育成に関すること。
- (9) 市町村の図書館活動に対する援助及び協力に関すること。
- (10) 視聴覚ライブラリーに関すること。
- (11) 県立図書館協議会に関すること。
- (12) 館の事務で情報提供課の主管に属さないこと。

(情報提供課)

第5条 情報提供課の分掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 図書館資料の収集、整理及び保管に関すること。
- (2) 図書館資料の寄贈及び寄託に関すること。
- (3) 郷土に関する資料の調査及び研究に関すること。
- (4) 図書館資料の利用に関すること。
- (5) 参考調査相談及び情報の提供に関すること。
- (6) 学習の機会の提供及び研修会等の実施に関すること。

第6条及び第7条 削除

第2節 職制

(職及び職務)

第8条 図書館に、次の表の左欄に掲げる職を置き、その職務は、同表の右欄に掲げるとおりとする。

| 職 | 職 | 務 |
|----------|----------|--|
| 館長 | 館長 | 館務を掌理し、所属職員を指揮監督する。 |
| 副館長 | 副館長 | 館長を補佐し、館長に事故があるとき、又は館長が欠けたときは、その職務を代行する。 |
| 課長 | 課長 | 上司の命を受けて、課に属する事務を処理する。 |
| 主任社会教育主事 | 主任社会教育主事 | 上司の命を受けて、社会教育に関する相当高度の専門的・技術的指導業務に従事する。 |
| 社会教育主事 | 社会教育主事 | 上司の命を受けて、社会教育に関する専門的・技術的指導業務に従事する。 |
| 専門主事 | 専門主事 | 上司の命を受けて、専門的知識及び経験を必要とする事務に従事する。 |
| 専門技師 | 専門技師 | 上司の命を受けて、専門的知識及び経験を必要とする技術に従事する。 |
| 主任主事 | 主任主事 | 上司の命を受けて、複雑な事務に従事する。 |
| 主任技師 | 主任技師 | 上司の命を受けて、複雑な技術に従事する。 |
| 主事 | 主事 | 上司の命を受けて、事務に従事する。 |
| 技師 | 技師 | 上司の命を受けて、技術に従事する。 |

2 前項に規定する職のほか、図書館に、必要に応じ、次の表の左欄に掲げる職を置き、その職務は、同表の右欄に掲げるとおりとする。

| 職 | 職 | 務 |
|------|------|---|
| 主幹 | 主幹 | 上司の命を受けて、図書館の特定の事務を掌理する。 |
| 専門主幹 | 専門主幹 | 上司の命を受けて、専門的知識及び経験を必要とする図書館の特定の事務を掌理する。 |

| | |
|-----|---|
| 副主幹 | 上司の命を受けて、その相当高度の専門的業務に従事し、又は図書館の特定の事務を掌理する。 |
| 主査 | 上司の命を受けて、専門的業務に従事する。 |

(その他の職)

第9条 前条に規定する職のほか、図書館に、技術員を置く。

2 技術員は、上司の命を受けて、技能又は労務に従事する。

第3章 図書館奉仕

第1節 通則

(開館時間)

第10条 図書館の開館時間は、次のとおりとする。

(1) 閲覧室及び対面朗読室

午前9時から午後7時まで

(2) 児童図書室、特別展示室、視聴覚ライブラリー、研修ホール、研修室及び視聴覚室

午前9時から午後5時まで

2 前項の規定にかかわらず、館長は、必要があると認めるときは、前項の開館時間を変更することができる。

(休館日)

第11条 図書館の休館日は、次のとおりとする。

(1) 月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日にあたるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日）

(2) 12月29日から翌年の1月4日まで（前号に掲げる日を除く。）

(3) 特別整理期間（あらかじめ、館長が定めて公示する期間）

2 前項の規定にかかわらず、館長は、特に必要があると認めるときは、臨時に前項の休館日に開館し、又は開館日に休館することができる。この場合においては、その都度公示するものとする。

(入館の制限等)

第12条 館長は、図書館を利用しようとする者が次の各号の一に該当するときは、その入館を制限し、若しくは退館を命じ、又はその利用を中止させることができる。

(1) 公の秩序又は善良の風俗を乱すおそれがあると認められるとき。

(2) 施設、設備、図書館資料等を損傷し、又は滅失するおそれがあると認められるとき。

(3) 条例若しくはこの規則又は館長の指示に従わないとき。

(4) 前3号に掲げる場合のほか、図書館の管理運営上支障があると認められるとき。

(損害賠償)

第13条 故意又は過失によって図書館資料等を亡失し、又は損傷した者は、その損害を賠償しなければならない。

第2節 図書館資料の館内利用

(図書館資料の館内利用)

第14条 図書館資料は、館内の所定の場所において利用することができる。

(図書館資料の複写)

第15条 図書館資料の複写は、著作権法（昭和45年法律第48号）第31条の規定に基づき、利用者の調査研究の用に供するために、図書館が所有する図書館資料を用いて、公表された著作物の一部分について行うものとする。

(図書館資料の複写の申込み)

第16条 図書館資料の複写を依頼しようとする者は、図書館資料複写申込書を館長に提出し、その許可を受けなければならない。

(図書館資料の複写に要する費用等)

第16条の2 前条の規定により、図書館資料の複写を依頼しようとする者は、当該図書館資料の複写に要する費用を負担しなければならない。

2 前項の図書館資料の複写に要する費用は、次の表に定める額とし、同費用は前納しなければならない。

| 区 分 | 単 位 | 金 額 |
|--------------|---------|-----|
| 電子複写（単色のもの） | 複写一面につき | 10円 |
| 電子複写（カラーのもの） | 複写一面につき | 50円 |
| マイクロフィルム複写 | 一枚につき | 50円 |

（図書館資料の複写の制限）

第17条 次の各号に掲げる図書館資料は、複写することができない。

- (1) 寄託資料でその寄託契約の条件として複写が禁止されているもの
- (2) 技術的に複写が困難な図書館資料
- (3) 複写することによって損傷するおそれのある図書館資料
- (4) 前3号に掲げるもののほか、館長が複写することを不相当と認めた図書館資料
（複写物の利用上の責任）

第18条 複写物の利用による著作権法上の責任は、当該複写物の提供を受けた者が負うものとする。
（参考調査相談）

第19条 図書館資料に係る参考調査相談（以下「参考調査相談」という。）をしようとする者は、口頭、電話、文書その他の方法により、申し込むことができる。

2 参考調査相談に対する回答は、主として図書館資料その他の資料を提供して行うものとする。
（回答を行わない事項）

第20条 古文書、美術品等の鑑定、法律相談、医療相談、学習課題の解答その他回答することが不相当と認められる事項に係る参考調査相談に対しては、回答を行わないものとする。

第3節 図書館資料等の館外利用

（図書館資料の館外利用）

第21条 図書館資料を館外において利用しようとする者は、館長が別に定めるところにより、宮崎県立図書館貸出利用券（以下「貸出利用券」という。）の交付を受けなければならない。

第22条 図書館資料を館外において利用しようとする者は、貸出利用券を係員に提示し、その手続きをしなければならない。

2 館外において利用することのできる図書館資料の数は、利用者1人につき、未返却図書館資料の数を含め10点以内（うち、児童図書室の図書館資料は、未返却図書館資料の数を含め5点以内）とする。

3 図書館資料の館外利用の期間は、2週間以内とする。
（団体文庫及び巡回文庫）

第23条 図書館に、読書団体が館外において利用する文庫として団体文庫を設け、市町村の機関が館外において利用する文庫として巡回文庫を設ける。

2 前項の利用に関しては、館長が別に定める。
（視聴覚機器の館外利用）

第24条 視聴覚機器を館外において利用することのできる者は、社会教育及び生涯学習に関連のある研修等を行う団体（以下「社会教育等団体」という。）とする。

2 第21条及び第22条第1項の規定は、社会教育等団体が視聴覚機器を館外において利用しようとする場合について準用する。
（図書館資料の館外利用の制限）

第25条 次の各号に掲げる図書館資料は、館外利用をすることができない。

- (1) 貴重図書、古文書、新聞類及び保存用雑誌類並びにマイクロ資料
- (2) 参考図書及び郷土資料のうち館長が指定したもの
- (3) 寄託資料又は貸与資料で寄託者又は貸与者が館外利用を承認しないもの
- (4) 前3号に掲げるもののほか、館長が館外利用を不相当と認めた図書館資料
（図書館資料等の館外利用の停止等）

第26条 館長は、次の各号の一に該当するときは、図書館資料又は視聴覚機器（以下「図書館資料等」という。）の館外利用を一定期間停止し、又は貸出利用券を無効として再交付しないことができる。

- (1) 偽りその他不正の手段により貸出利用券の交付を受けたとき。
- (2) 貸出利用券を他人に譲渡し、又は貸与したときその他不正に使用したとき。
- (3) 利用した図書館資料等を期限内に返還しないとき。
(貸出利用券の紛失又は破損)

第27条 貸出利用券の交付を受けた者は、当該貸出利用券を紛失し、又は破損したときは、直ちにその旨を館長に届け出て、所定の手続に従い、再交付を受けなければならない。
(図書館資料等の亡失又は損傷)

第28条 図書館資料等を館外において利用しようとする者は、当該図書館資料等を亡失し、又は損傷したときは、直ちにその旨を館長に届け出なければならない。
(図書館資料等の特別貸出し)

第29条 第21条、第22条、第24条及び第25条の規定にかかわらず、館長は、次の各号の一に該当する者に対し、図書館資料等の特別貸出しをすることができる。

- (1) 公用の研究又は調査のため必要があると認められる者
- (2) 学術に関する研究又は調査のため必要があると認められる者
- (3) 前二号に掲げる者のほか、館長が適当と認める者

2 図書館資料等の特別貸出しに関し必要な事項は、館長が別に定める。

第4節 研修ホール等の利用

(研修ホール等の利用)

第30条 研修ホール、研修室及び視聴覚室（以下「研修ホール等」という。）を利用することができる者は、社会教育等団体とする。

第31条 研修ホール等を利用しようとする者（以下「研修ホール等の利用者」という。）は、研修ホール等利用申込書を館長に提出し、その許可を受けなければならない。

2 前項の規定による利用の許可は、研修ホール等利用申込書を交付して行う。

3 館長は、次の各号の一に該当するときは、研修ホール等の利用を許可しないものとする。

- (1) 研修ホール等利用申込書の内容に偽りがあるとき。
- (2) 公の秩序又は善良の風俗を乱すおそれがあると認められるとき。
- (3) 施設、設備、図書館資料等を損傷し、又は滅失するおそれがあると認められるとき。
- (4) もっぱら営利を目的とし、又はそのおそれがあると認められるとき。
- (5) 設置目的に反する利用をするおそれがあると認められるとき。
- (6) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団又は同条第6号に規定する暴力団員若しくはこれら暴力団及び暴力団員と密接な関係を有する者の利益になると認められるとき。
- (7) 前各号に掲げる場合のほか、図書館の管理運営上支障があると認められるとき。

(研修ホール等の利用の許可の取消し等)

第32条 館長は、研修ホール等の利用者が前条第3項各号の一に該当するに至つたときは、その利用の許可を取り消し、又はその利用を中止させることができる。

2 前項の規定による取消し等によって研修ホール等の利用者に損害が生じても、県は、その損害の賠償の責めを負わないものとする。

第5節 図書館資料の寄贈及び寄託

(図書館資料の寄贈及び寄託)

第33条 図書館は、図書館資料の寄贈又は寄託を受けることができる。

2 図書館資料の寄託に要する費用は、原則として寄託者の負担とする。

3 図書館資料の寄贈及び寄託の手続については、館長が別に定める。

(寄託資料の取扱い)

第34条 寄託資料の管理については、図書館の所有する図書館資料に準じて行う。ただし、寄託者の承認がある場合を除き、館外において利用できないものとする。

(寄託資料の賠償責任)

第35条 寄託資料が天災その他不可抗力により滅失し、又は損傷したときは、県は、その損害の賠償の責めを負わないものとする。

第4章 雑則

(委任)

第36条 この規則に定めるもののほか、図書館の管理運営に関し必要な事項は、別に定める。

附則

(施行期日)

- 1 この規則は、公布の日から施行する。
(県立図書館規則等の廃止)
- 2 次に掲げる規則は、廃止する。
 - (1) 県立図書館規則(昭和26年宮崎県教育委員会規則第1号)
 - (2) 県立図書館附設設備利用規則(昭和40年宮崎県教育委員会規則第5号)

附則(平成2年4月17日教育委員会規則第8号)

この規則は、公布の日から施行する。

附則(平成4年8月25日教育委員会規則第8号)

この規則は、平成4年9月1日から施行する。

附則(平成7年3月31日教育委員会規則第10号)

この規則は、平成7年4月1日から施行する。

附則(平成8年3月29日教育委員会規則第4号)

この規則は、平成8年4月1日から施行する。

附則(平成9年5月22日教育委員会規則第5号)

この規則は、平成9年6月1日から施行する。

附則(平成13年3月30日教育委員会規則第9号)

この規則は、平成13年4月1日から施行する。

附則(平成16年3月29日教育委員会規則第8号)

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附則(平成18年3月30日教育委員会規則第12号)

この規則は、平成18年4月1日から施行する。

附則(平成19年3月30日教育委員会規則第3号)

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附則(平成20年3月31日教育委員会規則第6号)

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附則(平成23年2月21日教育委員会規則第1号)

この規則は、平成23年3月1日から施行する。

附則(平成23年7月21日教育委員会規則第4号)

この規則は、平成23年8月1日から施行する。

附則(平成27年3月31日教育委員会規則第10号)

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

(3) 県立図書館協議会運営規則

(昭和26年2月16日 教育委員会規則第3号)

第1条 県立図書館協議会(以下「協議会」という。)に議長及び副議長各1人を置く。

2 議長及び副議長は、協議会委員(以下「委員」という。)の互選とし、その任期は委員の任期による。

3 議長は、委員の会議を主宰する。

4 副議長は、議長を補佐し、議長に事故があるとき、又は議長が欠けたときは、その職務を行う。

第2条 図書館長は、協議会開催の日時、場所及び議題を、あらかじめ委員に通知しなければならない。

2 協議会招集の通知後に、緊急の難題が提案されたときは、直ちに、これを付議することができる。

第3条 協議会の議事は、出席委員の過半数で決する。

第4条 この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、協議会において定める。

附則

この規則は、昭和26年4月1日から施行する。

4 利用案内

(1) 開館・休館

① 開館時間

一般閲覧室 午前9時～午後7時

児童図書室 午前9時～午後5時

② 休館日

月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日）

年末年始（12月29日～1月4日）

特別整理期間（平成28年2月15日～平成28年2月22日）

(2) 貸出

一人10冊まで 14日以内

ただし、児童図書室の本は5冊まで

(3) 電話案内

| | | |
|--------------|-----------------------|--------------|
| 0985-29-2911 | 全般的な問合せ | 総務・企画課総務担当 |
| 0985-29-2956 | 図書館事業の企画・広報 | 総務・企画課企画担当 |
| 0985-29-2956 | 巡回文庫、団体文庫、視聴覚事業、子ども読書 | 総務・企画課普及支援担当 |
| 0985-29-2970 | 資料の寄贈 | 情報提供課情報総括担当 |
| 0985-29-2596 | 図書の貸出・返却 | 情報提供課情報提供担当 |
| 0985-29-2972 | 資料の問合せ | 情報提供課情報提供担当 |
| 0985-29-2954 | 郷土情報の問合せ | 情報提供課郷土情報担当 |

(4) ファクシミリ

0985-29-2491（総務担当）

0985-29-2961（企画・普及支援担当）

0985-22-9070（情報提供担当）

(5) インターネットホームページアドレス（当館の図書、行事案内情報等の検索ができます）

<http://www2.lib.pref.miyazaki.lg.jp/>

5 市町村立図書館一覧

| 館名 | 館長名 | 所在地 | 創設年月 |
|---------------|---------------------------|---|--------|
| 宮崎市立図書館 | 横井 吉隆 | 〒880-0930 宮崎市花山手東3丁目25番地3 TEL 0985-52-7100 FAX 0985-52-7158 | 平6.5 |
| 宮崎市立佐土原図書館 | 関屋 和光 | 〒880-0211 宮崎市佐土原町下田島20527番地4 TEL 0985-30-1037 FAX 0985-72-2066 | 平16.4 |
| 都城市立図書館 | 新甫 隆 | 〒885-0073 都城市姫城町7街区22号 TEL 0986-22-0239 FAX 0986-22-0251 | 昭23.4 |
| 都城市立高城図書館(分館) | 新甫 隆 | 〒885-1202 都城市高城町穂満坊105番地 TEL 0986-58-4224 FAX 0986-58-4245 | 平21.4 |
| 延岡市立図書館 | 宮田 喜夫 | 〒882-0812 延岡市本小路39番地1 TEL 0982-32-3058 FAX 0982-22-0644 | 大7.7 |
| 延岡市立図書館北方分館 | 鬼塚 重敏 (兼)北方教育課長 | 〒882-0125 延岡市北方町川水流卯1236番地2 TEL 0982-28-5200 FAX 0982-28-5201 | 平13.4 |
| 延岡市立図書館北浦分館 | 中村 文彦 (兼)北浦教育課長 | 〒889-0301 延岡市北浦町古江1943番地1 TEL 0982-45-2466 FAX 0982-45-2466 | 平24.3 |
| 延岡市立図書館北川分館 | 三浦 健 (兼)北川教育課長 | 〒889-0192 延岡市北川町川内名7250番地 TEL 0982-46-2047 FAX 0982-46-2065 | 平25.4 |
| 日南市立図書館 | 岡本 武憲 (兼)生涯学習課長 | 〒889-2535 日南市紙肥2丁目6番18号 TEL 0987-25-0158 FAX 0987-25-1200 | 昭25.1 |
| 日南市立まなびピア図書館 | 岡本 武憲 同上 | 〒887-0013 日南市木山2丁目4番44号 日南市生涯学習センターまなびピア内 TEL 0987-22-5666 FAX なし | 平14.3 |
| 日南市立北郷図書館 | 岡本 武憲 同上 | 〒889-2402 日南市北郷町郷之原乙1570番地 TEL 0987-55-2469 FAX 0987-55-2469 | 平元.8 |
| 日南市立南郷図書館 | 岡本 武憲 同上 | 〒889-3204 日南市南郷町中村乙7051番地25 南郷ハートフルセンター内 TEL 0987-64-0924 FAX 0987-64-0930 | 平7.12 |
| 小林市立図書館 | 山下 町子 | 〒886-0004 小林市細野367番地1 TEL 0984-22-7913 FAX 0984-22-7913 | 明41.6 |
| 小林市立図書館野尻分館 | 山下 町子 | 〒886-0212 小林市野尻町東麓1183番地2 TEL 0984-44-1100 FAX なし | 平22.3 |
| 小林市立図書館須木分館 | 山下 町子 | 〒886-0111 小林市須木中原1741番地1 TEL 0984-48-2954 FAX 0984-48-2120 | 平22.3 |
| 日向市立図書館 | 緒方 博文 | 〒883-0035 日向市春原町1丁目47番地 TEL 0982-54-1919 FAX 0982-54-5444 | 昭24.4 |
| 串間市立図書館 | 富高 賢 | 〒888-0001 串間市大字西方6524番地58 TEL 0987-72-1177 FAX 0987-72-0803 | 昭51.4 |
| 西都市立図書館 | 田中 尚子 (兼)社会教育課長 | 〒881-0003 西都市大字右松2606-1 TEL 0983-43-0584 FAX 0983-41-1113 | 昭49.12 |
| えびの市民図書館 | 荒谷 貴宏 (兼)えびの市歴史民俗資料館館長 | 〒889-4311 えびの市大字大明司2146番地2 TEL 0984-35-0242 FAX 0984-35-3040 | 昭50.7 |
| 三股町立図書館 | 宮内 浩二郎 (兼)教育長 | 〒889-1901 北諸県郡三股町大字権山3406番地8 TEL 0986-51-3200 FAX 0986-51-3751 | 平13.4 |
| 国富町立図書館 | 瀬尾 孝徳 (兼)社会教育課長 | 〒880-1101 東諸県郡国富町大字本庄4768番地2 TEL 0985-75-9577 FAX 0985-75-9558 | 平17.4 |
| 綾てるは図書館 | 中村 清久 | 〒880-1302 東諸県郡綾町大字北俣462番地2 TEL 0985-77-0180 FAX 0985-77-0585 | 平16.7 |
| 町立高鍋図書館 | 稲井 義人 (兼)社会教育課長 | 〒884-0003 児湯郡高鍋町大字南高鍋551番地 TEL 0983-21-1152 FAX 0983-21-1153 | 昭30.3 |
| 川南町立図書館 | 巻 庄次郎 | 〒889-1302 児湯郡川南町大字平田2386番地3 TEL 0983-27-7111 FAX 0983-27-7100 | 平11.4 |
| 都農町民図書館 | 松岡 雄三 (兼)社会教育課長 | 〒889-1201 児湯郡都農町大字川北5448番地2 TEL 0983-25-3316 FAX 0983-25-2683 | 昭50.12 |
| 門川町立図書館 | 松田 朝子 | 〒889-0611 東臼杵郡門川町大字門川尾末1611番地1 TEL 0982-68-0001 FAX 0982-68-0024 | 平14.3 |
| 美郷町立西郷図書館 | 長尾 勇 (兼)教育長 | 〒883-1101 東臼杵郡美郷町西郷田代645番地1 TEL 0982-66-2636 FAX 0982-66-2636 | 平11.4 |
| 美郷町立北郷図書館 | 長尾 勇 同上 | 〒889-0901 東臼杵郡美郷町北郷宇納間401番地 TEL 0982-62-6205 FAX 0982-62-6193 | 平15.5 |
| 美郷町立南郷図書館 | 長尾 勇 同上 | 〒883-0306 東臼杵郡美郷町南郷神門287番地 TEL 0982-59-1605 FAX 0982-59-0129 | 平24.4 |
| 高千穂町立図書館 | 黒木 康雄 (兼)教育長 | 〒882-1101 西臼杵郡高千穂町大字三田井723-1 TEL 0982-72-7219 FAX 0982-72-5515 | 昭49.7 |



みどりの図書館

宮崎県立図書館

人づくりと地域づくりに役立つ図書館

所在地 〒880-0031

宮崎市船塚3丁目210番地1 宮崎県総合文化公園内

電話

総務・企画課

総務担当 0985-29-2911

企画担当 0985-29-2956

普及支援担当 0985-29-2956

情報提供課

情報総括担当 0985-29-2970

郷土情報担当 0985-29-2954

情報提供担当 0985-29-2596

レファレンス用 0985-29-2972

FAX

総務・企画課

総務担当 0985-29-2491

企画担当 0985-29-2961

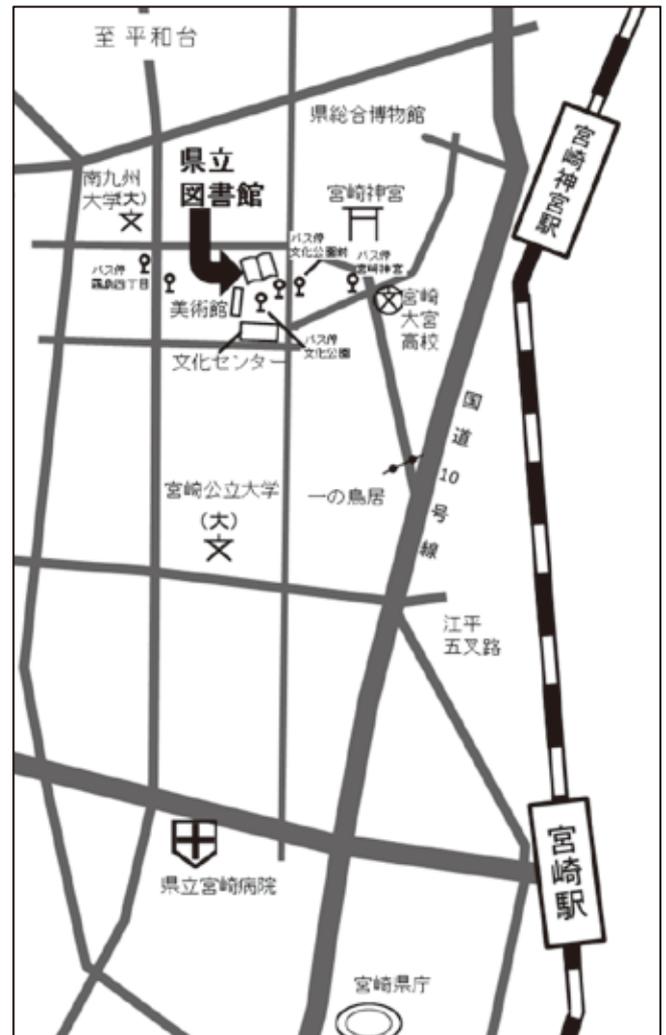
普及支援担当 0985-29-2961

情報提供課

情報提供担当 0985-22-9070

URL (ホームページアドレス)

<http://www2.lib.pref.miyazaki.lg.jp/>



平成27年度 宮崎県立図書館要覧

発行年月日 平成27年8月

発行人 宮崎県立図書館